

令和2年度事業報告書



社会福祉法人 三重県共同募金会

目 次

I 総 括	1 ～ 2
1 共同募金運動	
2 三重県共同募金会	
3 災害たすけあい	
II 組織運営	3 ～ 10
1 会務の運営	
2 三重の赤い羽根共同募金運動実行計画の取組み	
3 三重の赤い羽根募金百貨店プロジェクトの取組み	
4 三重の赤い羽根共同募金バッジデザイン募集	
5 配分委員会の取組み	
6 市町共同募金委員会への支援等	
7 県共同募金会と市町共同募金委員会との意見交換会の開催	
8 社会福祉協議会配分要綱改正に係る取組み	
III 共同募金運動の展開と実績	11 ～ 15
1 令和2年度共同募金運動	
2 共同募金運動における取組内容	
IV 共同募金運動への協力	16 ～ 17
1 行政機関、企業等の協力	
2 UMOUプロジェクトの取組み	
3 自動販売機等の設置状況	
V 民間助成事業の推薦と特定・指定寄付	18
1 民間助成	
2 受配者指定寄付金	
VI 災害支援	19 ～ 20
1 災害義援金の募集	
2 災害等準備金の拠出	
3 災害等準備金の積立	
VII コロナ禍での全国キャンペーン	21
1 赤い羽根 子どもと家族の緊急支援	

2 つながりをつやさない社会づくり～あなたは一人じゃない～

VIII 顕彰 22 ～ 25

- 1 中央共同募金会会長表彰
- 2 三重県福祉関係功労表彰
- 3 三重県共同募金会会長表彰・感謝
- 4 三重の赤い羽根共同募金バッジデザイン表彰

資料編

II 組織運営関係

- 1 会務の運営
理事・監事、評議員、配分委員名簿 27 ～ 29
- 2 三重の赤い羽根共同募金運動実行計画の取組み結果 30 ～ 33
- 3 三重の赤い羽根募金百貨店プロジェクト協力企業等一覧 34 ～ 37
- 4 三重の赤い羽根共同募金バッジデザイン入賞者一覧 38 ～ 39
- 6 市町共同募金委員会への支援等
市町共同募金委員会取組事業一覧表 40
- 7 県共同募金会と市町共同募金委員会との意見交換会の開催
県共募と市町委員会の意見交換結果による取組み一覧表 41 ～ 44

III 共同募金運動の展開と実績関係

- 1 令和2年度共同募金運動
(1) 募金実績
三重県の募金実績一覧表（H23年度～R2年度） 45
市町共同募金委員会の募金方法内訳表（一般募金） 46
(2) 配分関係
①一般募金関係
広域福祉活動支援事業一覧表 47
広域福祉活動推進事業 48
先進的モデル事業 48
地域社会福祉施設等整備事業一覧表 49

地域福祉活動支援事業一覧表	49
市町社会福祉協議会配分額一覧表	50
地域福祉活動推進事業一覧表	51 ～ 52
市町地域歳末たすけあい配分事業一覧表	53
②NHK等報道機関	
NHK等歳末たすけあい義援金実績と配分額一覧表	54
Ⅵ 災害支援関係	
災害等準備金積立及び取崩	55
災害義援金受付状況	56
Ⅶ コロナ禍での全国キャンペーン関係	57
1 赤い羽根 子どもと家族の緊急支援 助成団体	
2 つながりをつたやさない社会づくり～あなたは一人じゃない～助成団体	
新聞掲載記事	
1 共同募金バッジデザイン	59
2 募金百貨店プロジェクト	60 ～ 63
3 共同募金運動	
(1) 津新町駅前街頭募金	64 ～ 65
(2) 第69回三重県社会福祉大会	66 ～ 67
(3) 寄付金贈呈式	68 ～ 71

令和2年度事業報告書

I 総 括

1 共同募金運動

(1) 共同募金運動

令和2年度の共同募金運動は10月から関係機関、団体をはじめ民生委員、自治会ボランティア等多くの方々のご協力、ご支援により県内各地で展開することができました。コロナ禍での実施となったため募金活動にも大きな影響があり、ご協力いただいた皆さんに大変な、ご負担をお掛けしました。

運動の結果は、目標額2億9,755万円に対して募金実績額は2億8,531万円余で約998万円の減となりました。募金全体の8割を占める戸別募金は、約462万円（一般募金：280万円 地域歳末：182万円）の減となり、新型コロナウイルス感染症の影響で例年通りの募金活動（街頭募金、イベント募金等）が実施できなかったことが募金額減の要因でした。

(2) 期間拡大期の取組み

期間拡大期（1月～3月）にはDMによる法人募金を実施しました。平成30年度から取組み、3回目となりました。年毎に対象企業を増やし、令和2年度は1,218社に依頼しました。

また、活動団体が主体的に取組む地域課題解決型募金（テーマ型募金）を募集し、応募団体が募金活動を実施しました。

2 三重県共同募金会

(1) 三重の赤い羽根共同募金運動実行計画

70年答申を受けた推進方策を踏まえて、平成29年度に策定した三重の赤い羽根共同募金運動実行計画（3か年）は最終年度となり、計画に位置づけられた6分野（①市町共同募金委員会への支援強化 ②県域におけるニーズキャッチ機能の強化③募金の見直し ④助成の見直し ⑤災害・社会課題への対応 ⑥広報・PRの充実）19項目の取組み結果を取りまとめました。また、令和2年度取組み内容はコロナ禍の中で一部の取組みを実施することができませんでした。

(2) 県共同募金会と市町共同募金委員会の意見交換会

県共同募金会会長と市町共同募金委員会役員との意見交換会を県内7地域で開催しました。意見交換会では共同募金運動を取り巻く諸課題について、市町の現状を踏まえて、今後の共同募金運動の進め方等について協議しました。意見交換結果は今後の取組み内容として取りまとめました。

(3) 受配団体の監査

共同募金が適正、且つ効果的に活用されているかについて、13の受配団体（社会福祉協議会、団体）を対象に監査を実施しました。監査結果は受配団体へ通知するとともに、今後の効果的な募金活用の取組みに反映していくこととしています。

3 災害たすけあい

(1) 義援金の呼びかけ

近年、地震や台風等の自然災害が頻発していますが、令和2年度も7月に発生した豪雨災害により14都県に災害救助法が適用され、7県で災害ボランティアセンターが設置されました。被災地では人的被害、家屋の倒壊等の甚大な被害が発生し被災者の方々は不自由な生活を余儀なくされました。

三重県共同募金会は、市町共同募金委員会とともに被災者の方々を支援するため県民の方々に災害義援金の呼びかけを行いました。その結果、災害義援金として184万円余（141件）が寄せられ、被災した県共同募金会を通じて被災者の方々へお届けしました。

また、令和2年7月豪雨災害については、11月に熊本県へ本県から災害等準備金181万円を拠出しました。

(2) 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う対応

コロナ禍の中で中央共同募金会からの要請を受けて、困難に直面する人々を支援するため、5月は「赤い羽根子どもと家族の緊急支援全国キャンペーン」、また、12月からは赤い羽根「つながりをたやさない社会づくり～あなたは一人じゃない～」を実施して、活動団体を助成しました。

Ⅱ 組織運営

1 会務の運営

令和2年度の会議開催状況は、次のとおりです。

(1) 理事会（4回）

第1回 6月 8日(月)

- 第1号議案 令和元年度事業報告について
- 第2号議案 令和元年度会計収支決算について
- 第3号議案 評議員候補者の推薦について
- 第4号議案 配分委員会委員の選任について
- 第5号議案 評議員選任・解任委員会委員の選任について
- 第6号議案 令和2年度第1回評議員選任・解任委員会の招集について
- 第7号議案 令和2年度第1回評議員会の招集について

第2回 7月13日(月)

- 第1号議案 令和2年度共同募金配分計画（案）について
- 第2号議案 令和2年度第2回評議員会の招集について

第3回 12月10日(木)

- 第1号議案 理事候補者の選任について
- 第2号議案 評議員候補者の推薦について
- 第3号議案 令和2年度第3回評議員会の招集について
- 第4号議案 令和2年度第2回評議員選任・解任委員会の招集について

第4回 3月 9日(火)

- 第1号議案 令和2年度共同募金の募金実績及び配分額（案）について
- 第2号議案 令和2年度社会福祉事業会計収支補正予算（案）について
- 第3号議案 令和3年度事業計画（案）について
- 第4号議案 令和3年度社会福祉事業会計収支予算（案）について
- 第5号議案 令和2年度第4回評議員会の招集について

(2) 評議員会（4回）

第1回 6月24日(水)

- 第1号議案 令和元年度事業報告について
- 第2号議案 令和元年度会計収支決算について
- 第3号議案 配分委員会委員の選任について

第2回 7月29日(水)

- 第1号議案 令和2年度共同募金配分計画（案）について

第3回 12月18日(金)

第1号議案 理事の選任について

第4回 3月22日(月)

第1号議案 令和2年度共同募金の募金実績及び配分額(案)について

第2号議案 令和2年度社会福祉事業会計収支補正予算(案)について

第3号議案 令和3年度事業計画(案)について

第4号議案 令和3年度社会福祉事業会計収支予算(案)について

(3) 配分委員会(3回)

第1回 7月 3日(金)

審議事項

- ・令和2年度共同募金配分計画(案)について
- ・緊急時の災害等準備金の配分および被災県等への拠出等について
- ・社会福祉協議会配分要綱改正に伴う取扱いについて
- ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う配分事業の取扱いについて

第2回 11月16日(月)

審議事項

- ・令和2年度共同募金配分計画に係る申請事業について
- ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴う配分事業の取扱いについて

第3回 3月 3日(水)

審議事項

- ・令和2年度共同募金の実績及び配分額(案)について
- ・社会福祉協議会配分要綱等改正に係る取扱いについて
- ・社会福祉協議会配分事業に係る変更申請の取扱いについて

(4) 評議員選任・解任委員会(2回)

第1回 6月16日(火)

審議事項

- ・評議員候補者(案)の選任について

第2回 12月14日(月)

審議事項

- ・評議員候補者(案)の選任について

(5) 監事会(1回)

5月26日(火)

- ・令和元年度事業報告について
- ・令和元年度会計収支決算について

2 三重の赤い羽根共同募金運動実行計画の取組み

平成29年度に策定した三重の赤い羽根共同募金運動実行計画（6分野19項目）に取組みました。令和2年度の主な取組み及び3年間の取組み結果は、次のとおりです。

（1）運動性の再生に向けた市町共同募金委員会の支援強化（4項目）

- 調査結果等を基に市町カルテ（令和2年度版）を作成しました。
- 共同募金運動関係者研修、「はねっと」の実務研修、市町共同募金委員会の訪問は新型コロナウイルス感染症の影響で中止（延期）しました。
- 4項目に取組み、概ね目標は達成しました。

（2）県域におけるニーズキャッチ機能の強化と助成計画づくり（3項目）

- ニーズキャッチのための会議はテーマ型募金に係る会議を開催しました。
- 3項目に取組み、概ね目標は達成しました。

（3）募金の見直し（5項目）

- テーマ型募金の団体募集をしました。申請団体には、説明会や団体応援チラシの作成等の支援を行いました。
- 企業へ募金百貨店プロジェクトへの参加を呼びかけました。（32企業の参加）
- 5項目に取組み、3項目は概ね目標を達成しました。

（4）助成の見直し（3項目）

- 社会福祉協議会関係の配分要綱（取扱い基準）等を改正しました。
- 3項目に取組み、概ね目標は達成しました。

（5）災害・社会課題（1項目）

- 取り組みを検討しましたが、連携強化のための会議は設置することはできませんでした。

（6）広報・PRの充実（3項目）

- 三重県共同募金会のホームページを適宜、更新しました。

アクセス人数：8, 176名	アクセス回数：12, 517回
平均アクセス数：1.53回	平均閲覧ページ数：2.63ページ

- 令和2年度共同募金運動の募金バッジデザインを募集しました。
（応募総数 266作品）
- 共同募金広報の取組み方針を作成しました。
- 3項目に取組み、目標は概ね達成しました。

3 三重の赤い羽根募金百貨店プロジェクトの取り組み

共同募金の「じぶんの町を良くするしくみ。」と企業、地域住民の関係構築を通じて市町が重点的に取り組む地域祉事業を推進するため、三重の赤い羽根募金百貨店プロジェクトを推進しました。令和2年度は32企業（6市）が本プロジェクトに参加しました。

<令和2年度末現在>

参加企業 118企業

関係市町 8市（津市、伊勢市、松阪市、鈴鹿市、名張市、志摩市 伊賀市、熊野市）

<令和2年度参加企業>

参加企業 32企業

関係市町 6市（津市、伊勢市、松阪市、名張市、志摩市、伊賀市）

<令和2年度募金実績>

寄付金額 1,199,752円 ※昨年度に比べ、79,491円の増

寄付企業 74企業 ※昨年度の寄付企業 75企業

関係市町 7市（津市、伊勢市、松阪市、鈴鹿市、名張市、伊賀市、熊野市）

4 三重の赤い羽根共同募金運動募金バッジのデザイン募集

赤い羽根共同募金運動に対する理解を深め、運動の普及拡大を図るため三重県限定の募金バッジデザインを募集しました。実施にあたっては三重県、三重県教育委員会等の協力を得ながら募集活動を行いました。6月7日には審査会を開催し、応募作品の中から採用作品を含め入賞作品を決定しました。

応募作品 266作品

内訳：中学生68作品 高校生194作品 一般4作品

応募状況 地域：5市（津市、桑名市、鈴鹿市、名張市、伊賀市）

応募人数：131名

応募年齢：13歳～53歳

応募学校 5校

内訳：中学校2校、高校3校

採用作品 三重の赤い羽根賞 猪俣 愛美さん（セントヨゼフ女子学園高等学校）

入賞作品 三重県知事賞、三重県議会議長賞、三重県教育委員会賞、三重県社会福祉協議会長賞、努力賞（6作品）

5 配分委員会の取組み

(1) 新型コロナウイルス感染症拡大への対応

コロナ禍の中で配分事業が実施困難となったため、事業の繰越しを認める等柔軟に対応しました。

① 対応

ア 事業の見直し（コロナ禍の状況に応じた事業の形態変更）

イ 事業の中止・繰越し（事業中止による再配分、次年度への繰越し）

② 事業の中止及び繰越しの結果

ア 事業の中止（再配分） 1, 450, 000円

2団体	4事業	内訳	—団体	—事業
			2社協	4事業

イ 事業の繰越し 19, 192, 378円

19団体 43事業（含む一部繰越し 20事業）

内訳 8団体 8事業（一部繰越し 3事業）

11社協 35事業（一部繰越し 17事業）

(2) 配分団体への監査の実施

配分事業が共同募金の趣旨に適合しているか等を確認するために団体を訪問し、監査を実施しました。

① 実施日：令和2年10月5日から11月19日まで

② 対象年度：平成30年度共同募金（令和元年度充当事業）

③ 対象団体：13団体（広域団体：5団体 市町社会福祉協議会：8団体）

6 市町共同募金委員会への支援等

市町における共同募金運動の活性化や職員の人材育成を図るため、次の取組みを実施しました。

(1) 研修会の開催及び市町委員会訪問

① 研修会

共募関係の初任者研修会（Zoom）を開催しました。なお、はねっと研修は新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。

② 市町委員会訪問

9市町委員会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により令和3年度に延期しました。

③ 出前講座の実施

令和2年度から出前講座を実施し、3市（津市、松阪市、名張市）で運営委

員会や職員研修会で共同募金の概要や社会福祉協議会配分要綱等改正について説明しました。

(2) 共同募金運動発展強化モデル推進事業

市町共同募金委員会（6市町）の募金活動等に対して事業助成しました。

(単位：円)

共同募金委員会名	事業内容（タイトル）	助成額
伊勢市	赤い羽根募金百貨店プロジェクトの啓発 赤い羽根共同募金を子育て世代に広げよう	100,000
桑名市	募金推進オリジナル資材（マスク）作成事業	100,000
名張市	各世帯への共同募金啓発促進事業	100,000
熊野市	三重の赤い羽根募金百貨店プロジェクト啓発事業	98,000
伊賀市	「ありがとう」共有事業	100,000
紀宝町	募金啓発用のエコトートバッグ作成事業	100,000
合 計	6 件	598,000

7 県共同募金会と市町共同募金委員会との意見交換会の開催

県共同募金会と市町共同募金委員会が共同募金運動を取巻く諸課題について、今後の共同募金運動の取組み方向を探るため県内7地域において意見交換会を開催しました。

(1) 意見交換会のテーマ

意見交換項目は、共通テーマ（2項目）のほか、各地域で選定した地域テーマとしました。

① 共通テーマ

ア 共同募金運動の展開について

(ア) 戸別募金の効果的な取組み

(イ) 共同募金活用事業成果の地域への周知

(ウ) 新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた募金活動

イ 社会福祉協議会配分事業について

(ア) 社会福祉協議会配分事業の在り方

(イ) 社会福祉協議会と地域団体との連携した取組み

②地域テーマ及び開催状況

月 日 開催地	地 域 テ ー マ
9月 4日 桑名市 (4市町)	○コロナ禍における募金活動の展開と配分金の取扱いについて ○募金運動の新しいPR方法（特に若い世帯に向けて）について
9月 9日 四日市市 (4市町)	○地域のつながりを利用した募金方法や募金の周知方法について
9月14日 伊賀市 (2市)	○新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた募金運動について ○配分事業の計画・調整等の流れについて ○共同募金の使途についての質問に対する地域への返答方法
9月18日 伊勢市 (6市町)	○共同募金の当年度事業への活用について
9月23日 尾鷲市 (5市町)	○新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた募金運動について
11月 6日 松阪市 (5市町)	○UMOUPROJECTについて
11月12日 津市 (3市)	○新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえた募金運動について ○社配分要綱の見直しについて

(2) 意見交換結果の取りまとめ

意見交換会の実施結果を踏まえて、今後の取組み事項を取りまとめました。

- ① 共同募金運動の展開
 - ア 戸別募金の実施方法
 - イ 新たな募金方法
- ② 社協配分要綱改正取組み
 - ア 改正に係る取組みの円滑な推進
 - イ 市町委員居合と市町社協の連携
 - ウ 市町委員会（社協）職員の負担軽減
- ③ 地域テーマ
 - ア 新しいPR／広報
 - イ UMOUPROJECT
 - ウ 社協配分要綱改正取組み

8 社会福祉協議会配分要綱改正に係る取組み

社会福祉協議会配分要綱改正に伴い、市町において円滑に事務作業を進めるため適宜、役員会や市町委員会及び市町社会福祉協議会に報告等しました。

(1) 説明

ア 役員会関係

理事会に4回（6月、7月、12月、3月）、評議員会に3回（7月、3月）進捗状況等を説明しました。

イ 市町関係

市町委員会に2回（4月、8月）、市町社協に2回（4月、2月）進捗状況等を説明しました。

(2) 事務の手引き

市町委員会での事務作業を円滑に進めるため、事務の手引きを11月に作成しました。

(主な内容)

- ・配分事業見直しに係る主な対応策
- ・対応策の実施スケジュール
- ・対応策に係るQ&A

(3) 課題解決への対応

4市町からの申し出に基づき、取組み内容を円滑に進めるための対応案を協して、配分委員会です承を得ました。

Ⅲ 共同募金運動の展開と実績

1 令和２年度共同募金運動

令和２年度の共同募金運動は１０月から関係団体、自治会の他ボランティアなど多くの方々のご協力をいただき、県内各地域で展開しました。

その結果、目標額２億９７５５万円に対して募金実績額は２億８，５３１万円余で約９９８万円の減となり、目標達成率は、９５．８９％でした。

(１) 目標額の設定

令和２年度の目標額は、７月３日開催の配分委員会の審議を経て、理事会（７月１３日）及び評議員会（７月２９日）において決定しました。

表１：令和２年度目標額

(単位：円)

区 分	目 標 額	実施期間	令和元年度	昨年度との差額
一般募金	255,142,680	10.1～12.31	257,942,350	－2,799,670
地域歳末（17市町）	28,410,000	12.1～12.31	29,370,000	－960,000
NHK等歳末	13,997,320	12.1～12.25	13,187,650	809,670
合 計	297,550,000		300,500,000	－2,950,000

表２：一般募金

(単位：円)

区 分		目 標 額	件 数	令和元年度	昨年度との差額
広 域	広域活動支援事業	5,497,500	16	6,565,000	－1,067,500
	広域活動推進事業	6,396,000	1	6,230,000	166,000
	先進的モデル事業	1,000,000	3	1,500,000	－500,000
	社会福祉施設等整備事業	300,000	1	0	300,000
	災害等準備金	8,927,000	—	9,010,000	－83,000
	運動経費	37,000,000	—	37,500,000	－500,000
	小 計	59,120,500	20	60,805,000	－1,684,500

地 域	社会福祉施設整備事業	0	—	555,000	—555,000
	地域福祉活動支援事業	600,000	6	921,500	—321,500
	地域福祉活動推進事業	190,422,180	29	195,660,850	—5,238,670
	小 計	191,022,180	37	197,137,350	—6,115,170
地域課題解決型募金		5,000,000	—	—	—
合 計		255,142,680	57	257,942,350	—2,799,670

(2) 募金実績

一般募金活動を10月1日から、地域歳末たすけあい募金及びNHK等報道機関歳末募金活動を12月1日から実施しました。

募金実績額は、2億8,531万円余で目標達成率は95.89%でした。

(単位：円)

区 分	目 標 額	実 績 額	差 額	目標達成率	昨年度 達成率
一般募金	255,142,680	247,306,777	—7,835,903	96.93%	98.31%
地域歳末たすけあい募金 (17市町)	28,410,000	25,273,549	—3,136,451	88.96%	97.72%
NHK等歳末	13,997,320	12,732,954	—1,264,366	90.97%	98.70%
合 計	297,550,000	285,313,280	—12,236,720	95.89%	98.27%

(3) 配分結果

募金実績に基づく配分額については、3月3日開催の配分委員会の審議を経て、理事会(3月9日)及び評議員会(3月22日)において決定しました。

表1：一般募金

(単位：円)

区 分		配分計画額	配分額	件 数	備 考
広 域	広域活動支援事業	5,497,500	5,444,000	16	
	広域活動推進事業	6,396,000	6,320,000	1	

広 域	先進的モデル事業	1, 000, 000	1, 000, 000	2	
	社会福祉施設等整備事業	300, 000	297, 000	1	
	災害等準備金	8, 927, 000	8, 550, 000	—	
	運動経費	37, 000, 000	36, 948, 393	—	
	小 計	59, 120, 500	58, 559, 393	20	
地 域	地域福祉活動支援事業	600, 000	485, 000	2	
	地域福祉活動推進事業	190, 422, 180	197, 445, 620	29	
地 域	地域福祉活動推進事業 (特定配分)		6, 101, 701		
	小 計	191, 022, 180	204, 032, 321	31	
合 計		250, 269, 680	262, 591, 714	51	

表 2 : 地域歳末たすけあい募金

(単位 : 円)

市町社会福祉協議会	配分計画額	配 分 額	備 考
四日市市	900, 000	649, 003	
伊勢市	2, 450, 000	2, 450, 000	
松阪市	4, 183, 000	2, 616, 000	
名張市	2, 930, 000	2, 888, 677	
亀山市	2, 100, 000	2, 348, 515	
鳥羽市	20, 000	0	
志摩市	5, 500, 000	4, 464, 000	
伊賀市	7, 000, 000	7, 000, 461	
菰野町	100, 000	100, 000	
朝日町	280, 000	215, 000	
川越町	100, 000	100, 000	
明和町	900, 000	813, 210	
玉城町	165, 000	109, 100	
度会町	199, 000	194, 660	
南伊勢町	1, 300, 000	1, 153, 798	
御浜町	33, 000	17, 251	
紀宝町	250, 000	153, 874	
17 市町	28, 410, 000	25, 273, 549	

表 3 : NHK等歳末たすけあい義援金

(単位 : 円)

配分先		内訳		配分額	備考
マ リ テ 事 業	ソフト事業	NPO 法人ミスナ	300,000 円	900,000	
		津本地区自主防災会	300,000 円		
		上市木区自主防災組織	300,000 円		
	福祉車両及び備品購入事業	鈴鹿聖十字会 (備品)	410,000 円	410,000	
C B C 関 係 事 業	児童養護施設	里山学院 名張育成会 真盛学園	300,000 円 293,836 円 266,530 円	860,366	
給 付 事 業	児童養護施設	卒業祝金	30,000 円 × 26 名分	780,000	
		自立支援金	100,000 円 × 25 名分	2,500,000	
	母子生活支援施設	小中学校入学支援金	30,000 円 × 10 名分	300,000	
	里親	支援金	20,000 円 × 155 名分	3,100,000	
	小 計			8,850,366	
	地域福祉事業支援			—	
	事務経費 (中央・県共募)		中央共募経費 本会事務費 次年度配分引当金	286,272 725,234 5,750,000	
	小 計			6,761,506	
	合 計			15,611,872	

2 共同募金運動における取組内容

令和2年度の募金運動では次の取組みを行いました。

(1) 一般募金

①街頭活動

10月1日（木）から県内各地において関係機関、団体、民生委員、自治会ボランティアのご協力により街頭啓発活動を実施しました。コロナ禍の中での実施のため、中央共同募金会が作成したガイドラインに基づき募金活動をしました。

②広報活動

本会ホームページ、チラシ、広報誌等により共同募金運動の協力を呼びかけました。また、報道機関へ共同募金運動に係る取材依頼を行いました。

(2) NHK等歳末たすけあい

12月1日（火）から25日（金）までNHK津放送局で歳末たすけあい義援金の受付を行いました。

また、報道機関では中部日本放送、東海テレビ福祉文化事業団、名古屋テレビ及び中日新聞社会事業団から義援金が寄せられました。

NHK等歳末たすけあいに寄せられた義援金は807件、1,273万円余でした。

(3) 期間拡大期の取組み（1月～3月）

①DMによる法人募金

県内に本社のある企業等1,218社に対して、DMにより法人募金を依頼しました。

その結果、93社（15市町）の企業から、131万5千円余の寄付金が寄せられました。

②地域課題解決型募金（テーマ型募金）

令和2年度から団体募集を開始し、1団体の応募がありました。応募団体に対しては、説明会や団体応援チラシを作成し、支援しました。

団体による募金活動を行った結果、13万6千円の寄付金が寄せられました。

IV 共同募金運動への協力

1 行政機関、企業等の協力

共同募金運動に際しては、行政機関、各種団体及び企業等のご支援、ご協力をいただきました。

(1) 行政機関、各種団体等の職域募金

(単位：円)

機 関・団 体 名		募 金 額	備 考
行政機関	三重県（本庁、地域機関）	312,512	
	国（7 地域機関）	25,276	
団体関係	J Aグループ、県漁連、県社会福祉会館内団体 他	176,480	
合 計		514,264	

(2) 企業等の募金運動協力活動

(単位：円)

企 業 名	協 力 内 容	募金額	備 考
イオン(株)関係 (33 店舗)	職域募金、募金箱設置	66,895	
(株)オークワ (22 店舗)	募金箱設置、街頭募金	188,762	
(株)ぎゅーとら (27 店舗)	法人募金、職域募金、募金箱設置、 街頭募金、ポスター掲示	148,866	
スーパーサンシ(株) (6 店舗)	募金箱設置、ポスター掲示	20,790	
(株)ダイム (25 店舗)	募金箱設置、ポスター掲示、 寄付つき商品	34,786	
(株)百五銀行関係 (180 件)	法人募金、職域募金、街頭募金、 ポスター掲示	546,863	
(株)三重銀行 (24 店舗)	法人募金、職域募金、募金箱設置、 ポスター掲示	41,872	
(株)マルヤス (9 店舗)	法人募金、職域募金、募金箱設置、 ポスター掲示	22,140	
コープみえ (1 店舗)	法人募金、募金箱設置、注文用紙、 ポスター掲示	3,262,841	
合 計		4,333,815	

(3) 生活協同組合コープみえ

例年、共同募金運動にご協力いただいておりますが、令和2年度は県内29市町に法人募金として各10万円、また、組合員の方々から寄付をいただきました。

コープみえ 2,900,000円 (10万円×29市町)

組合員 362,520円

2 UMOUプロジェクトの取組み

県内29市町において取組みを展開しました。

1年間(令和2年1月から令和2年12月)の回収実績は、1,189枚
293,900円でした。

3 自動販売機等の設置状況

関係機関、施設等に社会貢献活動の一環として、自動販売機等の設置協力をいただきました。令和2年度の募金状況は次のとおりです。

設 置 内 容	台 数	募 金 額	備 考
ハートフルベンダー	13 台	288,826 円	14 台→13 台
伊藤園自動販売機	32 台	356,229 円	26 台→32 台
赤い羽根マッサージ機	3 台	46,080 円	6 台→3 台

V 民間助成事業の推薦と特定・指定寄付

1 民間助成

中央競馬馬主社会福祉財団へ助成要望のある団体を推薦しました。

(1) 公益財団法人中央競馬馬主社会福祉財団

(単位：円)

区 分	施 設 名	助成額	助成内容
就労継続支援B型事業所	松阪工作所	2,110,000	送迎車両
就労継続支援B型事業所	アイ・コラボレーション 伊賀	140,000	備品整備
就労移行支援事業所	ヴェルチュ	2,470,000	送迎車両
合 計	3 件	4,720,000	

(2) 公益財団法人車輜競技公益資金記念財団

令和2年度は申請がありませんでした。

(2) その他の寄付

寄 付 者	寄贈先	寄 付 内 容	備考
アサヒ飲料（株）	3 施設	寄付金（100,000 円）、飲料	

2 受配者指定寄付金

令和2年度は該当事案がありませんでした。

Ⅵ 災害支援

1 災害義援金の募集

台風等自然災害に伴う被害に対して、被災者への災害義援金を募集しました。呼びかけにより県民の皆さんから、141件、184万円余の義援金が寄せられました。

各災害義援金の募集結果は次のとおりです。

(単位：円)

義 援 金	募 集 期 間	受付額
平成28年熊本地震義援金	H30.4.1～R3.3.31	63,463
平成30年7月豪雨岡山県災害義援金	H30.7.10～受付中	20,500
平成30年7月豪雨災害義援金（中央共募）	H30.7.10～受付中	9,918
愛媛県豪雨災害義援金	H30.7.11～受付中	0
平成30年7月広島県豪雨災害義援金	H30.7.12～受付中	0
令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金	H元.9.2～R2.8.31	3,471
令和元年 台風第15号・台風19号・大雨 千葉県災害義援金	R元.9.17～R2.6.30	390
令和元年台風第19号災害 義援金	R元.10.16～R3.3.31	76,623
令和元年台風第19号災害義援金（長野県）	R元.10.16～R3.3.31	0
令和元年台風第19号災害義援金（宮城県）	R元.10.18～R3.3.31	0
令和2年7月福岡県豪雨災害義援金	R2.7.10～R3.3.31	582
熊本県南豪雨義援金	R2.7.8～受付中	883,388
令和2年7月豪雨災害義援金	R2.7.13～R3.3.31	727,266
令和2年7月大分県豪雨災害義援金	R2.7.13～R2.12.28	0
令和2年7月豪雨災害義援金（鹿児島県）	R2.7.13～R2.12.28	0
令和2年7月岐阜県豪雨災害義援金	R2.7.14～R2.9.30	40,759
令和2年7月島根県豪雨災害義援金	R2.7.22～R2.9.30	0
令和2年7月佐賀県豪雨災害義援金	R2.7.21～R2.12.28	511
令和2年7月豪雨災害義援金（長野県）	R2.7.27～R2.9.30	0
令和2年7月山形県豪雨災害義援金	R2.8.5～R2.12.28	1,561
令和3年2月福島沖地震災害	R3.2.24～受付中	21,120
合 計		1,849,552

2 災害等準備金の拠出

令和2年7月豪雨災害に伴う被災者支援のため、被災県から中央共同募金会を通じて要請がありましたので、11月9日に災害等準備金を拠出しました。

(1) 拠出額

1, 810千円

積算根拠：平成29年度積立額の 2/10

算出根拠： 9, 050千円 × 2/10

(2) 拠出先

熊本県

3 災害等準備金の積立

令和2年度の災害等準備金は募金実績額の3%を積み立てました。

災害等準備積立金 855万円（募金実績額285, 313, 280円）

積立合計額（平成30年度～令和2年度の3年間） 26, 250千円

VII コロナ禍での全国キャンペーン

新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、困難に直面する人々を支援するため中央共同募金会の要請に応じて全国キャンペーンに参加しました。

1 赤い羽根 子どもと家族の緊急支援

新型コロナウイルス感染症の影響で、地域で増加する子どもと家族をめぐる生活課題に取り組む団体を支援するため、中央共同募金会と協働で「赤い羽根 子どもと家族の緊急支援」を実施し、7団体に対し助成を行いました。

(1) 募集期間

令和2年5月13日（水）から5月26日（火）

(2) 助成額

1, 000, 000円

(3) 応募状況及び助成団体

応募団体：8団体

助成団体：7団体（子ども食堂：4団体、放課後児童クラブ：2団体
放課後等デイサービス1団体）

2 つながりをつやさない社会づくり～あなたは一人じゃない～

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化していることから、新型コロナウイルス感染症の影響下にあり、困難を抱える人を対象とした事業に取り組む団体を支援するため、中央協働募金会と協働で「つながりをつやさない社会づくり～あなたは一人じゃない～」を実施し、21団体に対し助成を行いました。

(1) 募集期間

①第1次募集 令和2年12月 7日（月）～令和2年12月25日（金）

②第2次募集 令和2年12月28日（月）～令和3年 1月22日（金）

(2) 助成額

5, 375, 026円

(3) 応募状況及び助成団体

応募団体：23団体

助成団体：21団体（児童養護施設：1団体 放課後児童クラブ：9団体
サロン：1団体 自主防災組織：8団体 子ども食堂：1団体 放課後等デイサービス：1団体）

VIII 顕 彰

1 中央共同募金会会長表彰

三重県関係者及び関係団体が表彰されました。令和２年度全国社会福祉大会（表彰式）は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりました。

区 分	受賞者・団体名	市町名
奉仕功労者	中島 達夫	津 市
	一色 利之	東員町
優良地区・団体	鈴鹿市共同募金委員会	鈴鹿市

2 三重県福祉関係功労表彰

令和２年度から共同募金運動功労（三重県知事表彰）が新設され、共同募金運動功労団体が表彰されました。

区 分	受賞者・団体名	市町名
共同募金運動功労	菰野町社会福祉協議会	菰野町

3 三重県共同募金会会長表彰・感謝

第６９回三重県社会福祉大会（１０月２３日）で共同募金運動奉仕功労者等に表彰、感謝しました。（新型コロナウイルス感染症の影響で代表者の出席）

（表 彰）

区 分	受賞者・団体名	市町名
共同募金運動奉仕功労者 （３名）	坂寄 克彦	四日市市
	権野 喜久男	鈴鹿市
	川松 由喜子	東員町
共同募金運動優良地区・団体 （５６団体）	セントヨゼフ女子学園	津 市
	津市立東観中学校	津 市
	大倉町	伊勢市
	檜原町会自治会	伊勢市
	上惣自治会	伊勢市
	京町自治会	伊勢市
	昭和苑自治会	伊勢市
	常磐上町町内会	伊勢市
	豊川町自治会	伊勢市
	峰団地	伊勢市
	宮後町会	伊勢市

共同募金運動優良地区・団体 (56団体)	六軒屋自治会	伊勢市
	三重県立伊勢工業高等学校	伊勢市
	松阪市手をつなぐ親の会	松阪市
	松阪市佛教会	松阪市
	赤目町長坂区	名張市
	大屋戸区	名張市
	鍛冶町区	名張市
	希央台2番町区	名張市
	希央台4番町区自治会	名張市
	希央台5番町自治会	名張市
	蔵持町里自治会	名張市
	鴻之台1番町区	名張市
	鴻之台3番町区	名張市
	鴻之台4番町区	名張市
	鴻之台5番町区	名張市
	新町区自治会	名張市
	夏秋区	名張市
	錦生自治協議会	名張市
	布生上出区	名張市
	松崎町区	名張市
	短野区	名張市
	社会福祉法人名張育成会	名張市
	亀山市自治会連合会	亀山市
	今浦町内会	鳥羽市
	奥谷町内会	鳥羽市
	堅子町内会	鳥羽市
	白木町内会	鳥羽市
	鳥羽市立鳥羽小学校	鳥羽市
	片田自治会	志摩市
	志島自治会	志摩市
	名田自治会	志摩市
	浜島地区自治会連合会	志摩市
	堀切自治会	志摩市
	田口新田区	菰野町
	明星新町自治会	明和町
	山大淀自治会	明和町
	岩井区	大台町
	神瀬区	大台町
	栗谷区	大台町

共同募金運動優良地区・団体 (56団体)	千代区	大台町
	長ヶ区	大台町
	明豆区	大台町
	河内区	南伊勢町
	田曾浦区	南伊勢町
	贅浦区	南伊勢町

(感謝)

共同募金運動篤志寄付者 個人106名・21団体【名簿掲載14名・21団体】

受賞者・団体名	市町名	受賞者・団体名	市町名
臼井 幹生	津 市	前野 寿美	鈴鹿市
イオンモール株式会社 イオンモール津南	津 市	宮古島株式会社	鈴鹿市
道の駅 津かわげ	津 市	寺嶋 喜代	名張市
JA グループ三重	津 市	福山 悦子	名張市
セントヨゼフ女子学園	津 市	森島 國久	名張市
石井 隆來	四日市市	株式会社菊屋	名張市
新田 孝三	四日市市	スガコー建設株式会社	名張市
松井 久昂	四日市市	名張市仏教会	名張市
四日市更生保護女性の会	四日市市	株式会社ホリオ	名張市
四日市市老人クラブ連合会	四日市市	株式会社丸栄建設	名張市
四日市学生吹奏楽連盟	四日市市	広伊建設株式会社	亀山市
森見 由美子	伊勢市	田中 宏明	伊賀市
株式会社コムデック	伊勢市	山川 公郎	伊賀市
金光教伊勢教会	伊勢市	株式会社續橋製作所	川越町
株式会社ダイム	伊勢市	辻 正之	玉城町
クラギ株式会社	松阪市	ボナール	玉城町
桜井 完次	桑名市	社会福祉法人中日新聞社会事業団	名古屋市
田中 英二	鈴鹿市		

共同募金運動特別協力功労者 12団体

団 体 名	市町名
龍王ちゃん	津 市
喫茶もうちの木	松阪市
防災ボランティア春告鳥	松阪市
鈴鹿市立白子中学校	鈴鹿市
鈴鹿市立創徳中学校	鈴鹿市
鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校	鈴鹿市
西高倉自治会	伊賀市
法花区	伊賀市
緑ヶ丘南町第二自治会	伊賀市
伊賀市立玉滝小学校	伊賀市
伊賀市立西柘植小学校	伊賀市
三重県立伊賀白鳳高等学校	伊賀市

4 三重の赤い羽根共同募金バッジデザイン表彰

第69回三重県社会福祉大会において、令和2年度に実施した共同募金運動のバッジデザイン募集で採用された作品及各賞を表彰しました。（新型コロナウイルス感染症の影響で三重の赤い羽根賞の受賞者が出席）

賞 名	受賞者名	備 考
三重の赤い羽根賞	猪 俣 愛 美	セントヨゼフ女子学園高等学校
三重県知事賞	鈴 木 菜 緒	三重県立飯野高等学校
三重県議会議長賞	土 岐 優里奈	津市立南が丘中学校
三重県教育委員会賞	尾 嶋 沙 紀	セントヨゼフ女子学園高等学校
三重県社会福祉協議会長賞	服 部 真 宝	セントヨゼフ女子学園高等学校

資料編

三重県共同募金会理事・監事名簿

任期：令和元年6月21日～令和3年6月に予定する定時評議員会の終結の時まで

(令和3年3月31日現在)

役 職	選任区分	名 前	所属・役職名	備 考
会 長	学識経験者	中 川 千恵子	株式会社中川製作所取締役会長	
副会長	市町委員会	小 黒 敏 克	津市共同募金委員会会長	
	民意代表者	速 水 正 美	三重県民生委員児童委員協議会会長	
常務理事	学識経験者	松 本 利 治	三重県社会福祉協議会常務理事	
理 事	市町委員会	水 谷 重 信	四日市市共同募金委員会会長	
		杉 山 謙 三	伊勢市共同募金委員会会長	新任 令和2年12月18日
		山 本 勝 之	松阪市共同募金委員会会長	
		古 谷 久 人	名張市共同募金委員会会長	
		出 口 貞 浩	いなべ市共同募金委員会事務局長	
		水 谷 隆	東員町共同募金委員会会長	
		山 川 正 道	大紀町共同募金委員会副会長	
	町村会	奥 村 仁 孝	三重県町村会事務局長	
	報道機関	舘 健 造	日本放送協会津放送局局長	
監 事	社会福祉事業者	井 藤 久 志	元三重県私学協会専務理事兼事務局長	
	財務関係者	永 合 達 也	税理士	

三重県共同募金会評議員名簿

任期：平成29年4月1日～令和3年度最初に招集される定時評議員会の終結の時まで

(令和3年3月31日現在)

選任区分	氏 名	所 属 ・ 役 職 名	備 考
市町委員会	藤 原 隆	桑名市共同募金委員会会長	
	水 野 克 則	鈴鹿市共同募金委員会会長	
	直 江 篤	尾鷲市共同募金委員会会長	
	小 河 明 邦	亀山市共同募金委員会会長	
	中 村 幸 照	鳥羽市共同募金委員会会長	
	濱 田 秀 人	熊野市共同募金委員会会長	
	堀 口 澄 子	志摩市共同募金委員会副会長	
	岩 間 勝	伊賀市共同募金委員会監事	
	諸 戸 秀 自	木曽岬町共同募金委員会事務局長	
	小 林 周 平	菰野町共同募金委員会会長	
	星 原 幸 明	朝日町共同募金委員会会長	
	加 藤 志保子	川越町共同募金委員会会長	
	山 口 新 一	多気町共同募金委員会会長	
	西 口 義 秋	明和町共同募金委員会会長	
	澤 正 昭	大台町共同募金委員会会長	
	西 野 公 啓	玉城町共同募金委員会事務局長	新任 令和2年12月14日
	縄 手 一 郎	度会町共同募金委員会会長	
	山 本 壽 人	南伊勢町共同募金委員会会長	
	中 場 幹	紀北町共同募金委員会会長	新任 令和2年12月14日
	川 本 集 一	御浜町共同募金委員会会長	
	田 中 啓 一	紀宝町共同募金委員会会長	
市長会	村 林 謹 一	三重県市長会事務局長	
報道関係	田 中 功	三重テレビ放送株式会社取締役副社長	
	伊 藤 隆	三重エフエム放送株式会社専務取締役	
自治会連合会	水 谷 勝 美	三重県自治会連合会代表者	
民意代表者	藤 澤 和 実	三重県民生委員児童委員協議会副会長	
	森 田 幸 利	三重県農業協同組合中央会専務理事	新任 令和2年12月14日
	長 井 理	三重県信用漁業協同組合連合会代表理事会長	辞任 令和3年3月31日
	遠 藤 修一郎	三重県商工会連合会事務局長	辞任 令和3年3月31日
	吉 仲 繁 樹	三重県商工会議所連合会専務理事	
	深 見 充 弘	三重県小中学校長会事務局次長	新任 令和2年6月16日
	伊 藤 久美子	三重県私学協会専務理事	新任 令和2年6月16日
	葛 西 文 雄	三重県市町教育委員会教育長会代表者	
	加 藤 健一郎	三重県ボランティア連絡協議会事務局長	
	中 津 幹	学校法人セントヨゼフ女子学園理事長	
	澤 卓 哉	松阪市市民活動センター副センター長	

三重県共同募金会配分委員名簿

任期：令和２年６月２５日～令和４年６月２４日

(令和３年３月３１日現在)

役 職	選任区分	名 前	所属・役職名	備 考
委員長	学識経験者	東福寺 一 郎	三重短期大学名誉教授	
副委員長	民意代表者	加 藤 健一郎	三重県ボランティア連絡協議会 事務局長	
	寄付者代表	有 川 勝 俊	津ライオンズクラブ 会長	
		岩 鶴 篤 子	国際ソロプチミスト三重ーアイリス 元会長	
	社会福祉事業 関係者	松 井 謙 二	三重県民生委員児童委員協議会常任 理事	
	学識経験者	宮 崎 つた子	三重立看護大学教授	
	報道関係者	伊 藤 達 彦	三重エフエム放送株式会社 総務部長	
	民意代表者	岩 鶴 篤 子	国際ソロプチミスト三重ーアイリス 元会長	
	役員及び評議員	水 谷 重 信	三重県共同募金会理事 四日市市共同募金委員会会長	
		水 野 克 則	三重県共同募金会評議員 四日市市共同募金委員会会長	
		澤 正 昭	三重県共同募金会評議員 大台町共同募金委員会会長	

三重の赤い羽根共同募金運動実行計画取組み結果について

4 具体的な取組み内容

(1) 運動性の再生に向けた市町共同募金委員会の支援強化

実施項目	取組内容	目 標	取組年度	取組み結果
A. 市町共同募金委員会活動の活性化のための環境整備	- 定期的（3年に1回）に市町共同募金委員会の訪問・相談 - 開催会議の内容見直し（意見交換・事例紹介等）	市町共同募金委員会訪問 年10市町委員会	H30年度 ～	H30年度 11市町 実施 R元年度 9市町 実施 R2年度 9市町 中止 ※コロナ
B. 市町共同募金委員会における公費助成の実施拡大	他市町共同募金委員会事例の情報提供（調査の定期的実施）	市町共同募金委員会への調査実施 年1回	H30年度 ～	H30年度 戸別募金等調査 R元年度 運動実施状況等 令和2年度 運動実施状況等 ※R元年度以降、市町カルテ（年度版）を作成
C. 市町共同募金委員会担当者の研修の充実	研修会の内容見直し／充実（はねっとと操作研修・市町事例紹介等）	参加者の満足度 80%	H30年度 ～	H30年度 未達成 R元年度 未達成 R2年度 研修中止 ※コロナ
D. 助成評価のための指標作成および申請様式・審査基準の見直し	申請様式、審査基準の点検・見直し	申請様式、審査基準の点検・見直し	H30年度	H30年度 団体審査基準等改正 R元年度 社協審査基準等改正 R2年度 社協取扱い基準等作成

(2) 県域におけるニーズキヤッチ機能の強化と助成計画づくり

実施項目	取組内容	目 標	取組年度	取組み結果
A. 県域でのニーズキヤッチのための協議の場の設置	・会議の設置（県社協、助成先団体等）	会議の開催 年 1 回	H31 年度 ～	H 3 0 年度 3 回 （NPO） R 元年度 1 回 （NPO）
B. 県社協、NPO 中間支援組織等との連携強化	・ NPO との連携／訪問・意見交換	NPO 中間支援組織 との意見交換、会 議への参加	H30 年度 ～	H 3 0 年度 3 回 R 元年度 1 回
C. 地域福祉活動計画記載事業への助成計画反映	・ 次期地域福祉活動支援計画（H32 年度）への参画、位置づけについて協議、調整	次期計画策定時の 参画	H31 年度 以降～	R 元年度 ウェルビーイングみえ プラン策定 ※「共同募金」掲載

(3) 募金の見直し

実施項目	取組内容	目 標	取組年度	取組み結果
A. 戸別募金、法人・職域募金、募金箱の設置等、従来の募金手法の見直し	・ 戸別募金の効果的な周知方法の検討 ・ 三重県共同募金会寄付募金活動プログラム の作成・実施	戸別募金周知の手 引き プログラム協力企 業数 1 2	H31 年度 H31 年 度 以降～	未実施 未実施 ※令和 3 年度 共同募金とスポーツ との連携取組み
B. 寄付者、募金ボランティアへの説明、報告、感謝などコミュニケーションの機会増加	・ 市町共同募金委員会の設定した場（イベント等）への参加	参加の回数 年 3 回	H30 年 度 ～	H 3 0 年度 2 回（発表会、審査会） R 元年度 2 回（発表会、審査会） R 2 年度 コロナで未実施

C. 地域課題解決型募金（テーマ型募金）の取組み拡大	・テーマ型募金の基本方針策定	基本方針策定	H31 年度	令和元年度 R 2 年度	取組み方針、募集要項作成 募集開始
D. 企業との協働による募金等、新しい募金手法の開発・実施	・三重県共同募金寄付募金活動プログラム作成・実施	プログラム協力企業数 12	H31 年度以降～	未実施 ※R 3 年度 共同募金とスポーツ連携取組み	
E. 寄付つき商品等の新たな募金手法の開発	・商品開発への支援と情報共有、情報発信	取組み市町共同募金委員会数 10	H30 年度～	H 3 0 年度 R 元年度 R 2 年度	7 市 5 5 企業 8 市 8 6 企業 8 市 1 1 6 企業

(4) 助成の見直し

実施項目	取組内容	目 標	取組年度	取組み結果	
A. 地域福祉計画記載の事業への重点配分の実施	・次期地域福祉活動支援計画（H32）への参画、位置づけについての協議、調整 ・会議の設置（県社協、助成先団体等）	次期計画策定時の参画 会議の開催 年 1 回	H31 年度以降～ H30 年度～	R 元年度 R 元年度 R 2 年度	ウエルビーイングみえプラン策定 ※「共同募金」掲載 1 回（説明会） 1 回（説明会） 1 回（説明会）
B. 県域での地域課題、助成プログラムの開発、充実	・施設・団体に係る配分基準の点検・見直し	配分要綱等の見直し	H30 年度	H 3 0 年度 R 元年度	団体関係配分要綱改正 社協関係配分要綱改正

(5) 災害・社会課題への対応

実施項目	取組内容	目 標	取組年度	取組み結果
A. 社会福祉協議会、民生委員、共同募金会の組織的な運動推進	・連携を推進するための会議設置	会議の開催 年 1 回	H31 年度 ～	令和元年度 未実施 令和2年度 未実施

(6) 広報・PR の充実

実施項目	取組内容	目 標	取組年度	取組み結果
A. 市町住民、県民への情報発信	・広報対象の明確化 ・広報媒体の発掘、改善 ・啓発手法の改善	啓発内容のモデル 作成	H31 年度	R 2 年度 共同募金広報の取組み方針 作成
B. 地域住民、募金運動関係者への対応	・県共募、市町共同募金委員会連携による情報発信 ・募金運動関係者への情報提供と連携強化	市町委員会と意見 交換会 年 1 回	H30 年度 ～	H30年度 11市町 実施 R元年度 9市町 実施 R2年度 9市町 中止 ※コロナ
C. 啓発資材の開発・工夫等	・啓発資材のオリジナル化 ・啓発資材開発と公募化	県共募HPのリニューアル 募金バッジデザイン の募集	H30 年度 ～	H30年度 HPリニューアル アクセス数 ユーザー約 7,800 名 (年平均) H30年度から募集開始(3回) H30年度 応募 123 作品 R元年度 応募 706 作品 R2年度 応募 266 作品

三重の赤い羽根募金百貨店プロジェクト 協力企業等一覧

市	協力企業等	住所
津市	おぼろタオル株式会社	上浜町 3 丁目 155 番地
	新三商商事（株）津営業所 道の駅かわげ	河芸町三行 255-4
	株式会社 中川	安濃町荒木 580 番地 1
伊勢市	中むら	本町 12-14
	有限会社五十鈴勢語庵	二見町茶屋 569-35
	フラワーショップ entto&grim	黒瀬町 1256-3
	株式会社ダイム デザート工房シャロン	上地町 4465-1
	ベーカリーショップ パン・ド・ミ	藤里町 628-1
	ANCIENT AGE	本町 18-22
	有限会社丸京家具	浦口 2 丁目 4-22
	有限会社オールスマイルライク 旨家どんぐり	小俣町明野 567-2
	なかむら建設株式会社	中須町 609 番地
	有限会社アットホーム	黒瀬町 485 番地 1
	伊勢法律事務所	吹上 1-8-30 亀田ビル 3 階
	有限会社キャリオン	藤里町 1 番地 65
	株式会社コムデック	小木町 484 番 1
	石川商工株式会社	小木町 57 番地 1
	フレッシュみえかつ	岡本 1-7-8
	北村物産株式会社	東大淀町 305 番地
	船谷ホールディングス株式会社	村松町 1364 番地 8
	船谷建設株式会社	村松町 1364 番地 8
	エクノフ株式会社	村松町 1364 番地 8
	有限会社ヒラマツ	宮町 1-9-19
	勢州みずしま株式会社	御園町高向 686 番地の 14
	究極の自家製生めん ぱすた Rakuen	小俣町宮前 749-1
	イタリア料理 ラ・ミア・ヴィータ	桜木町 303
	ブラスリー ドーファン・イーヴル	宮後 2-2-10 しんみちヒシダビル 2 階
	西洋料理 ぼうがいっぽん	中之町 20-143
	ジャンティーユ	大倉町 302
	鉄板フレンチ La Table d'Aki	桜木町 116-2
	伊勢創作ビストロ ミルポワ	岩渕 1 丁目 1-4
	有限会社 カンパーニュ	勢田町 115 番 3
	伊勢とこわかや株式会社	二見町西 1004-54
	Pizzeria&Cafe ORSO	御園町長屋 3039
	Bon Vivant	本町 20-24
	LE BAMBOCHE	本町 20-24
	有限会社 クリーンサービス浜口	佐八町 896 番地 8

伊勢市	柚 CUCINA NATURALE	河崎町 2 丁目 6-6
	三重ダイハツ販売株式会社 伊勢小俣店	小俣町宮前 694
	ビストロ・ブータントラン	本町 4-7 ジョイナス伊勢 1 階
	株式会社 グリル片山	岩渕 2-4-37
	中村石材仏壇店	上地町 2691-48
	レストラン ル・サンク	神田久志本町 1317-1
	伊勢日軽アルミ建材株式会社	下野町 600-8
	パセプション	小俣町元町 18 番地
	有限会社 エコスム	中須町 609 番地
	株式会社 ライフサポート	小俣町元町 1648-10
	行政書士やまぐち事務所	小俣町明野 290-8
	安田・野末司法書士事務所	神社港 294 番地 14
	株式会社イセヤ	神久 2 丁目 6-13
松阪市	PATISSERIE Culminer	中央町 540-8
	お菓子工房 M	久保町 1843-7
	防災ボランティア春告鳥	殿町 1360-16
	居酒屋 一円相	日野町 5 ベルタウン 1 階
	清水製茶	嬉野小原町 1435 番地 1
	株式会社花の木	田村町 436 番地 1
	Boulangerie ままごと	松名瀬町 999
	有限会社深緑茶房	飯南町粥見 4209 番地 2
	クラギ株式会社	川井町 539
	喫茶もうちの木	中林町 512-7
	焼菓子あいうえお	川井町 340-8
	飯高るた製作委員会	飯高町富永 72-1
	揚龍	小野江町 898-1
	Restaurant BONJOUR	中道町 537
	有限会社岡井博進堂	垣鼻町 749 番地 5
	工房やまの風	久保町 1855 番地 741
	有限会社モンマルトル小泉 1010banchi	新町 1010 番地
	竹輝銅庵	駅部田町 1056-5
鈴鹿市	田中観月堂	江島本町 1-10
	株式会社とらや勝月	三日市町 1871-15
	花のや製菓	深溝町 1686
	丸川菓子舗	神戸 2-10-50
	ミルク有限会社	寺家 7 丁目 19-13
	株式会社イケダエステート ラ・プリマベール	高岡台 1 丁目 24 番地
	有限会社サン・リフレッシュサービス	住吉 5 丁目 14-10

鈴鹿市	株式会社すずきゅう	池田町 1235
	宮古島株式会社	末広西 2 番 7 号
	いこいの家 麦	中箕田 1 丁目 10-12
	わか K A R A	算所 3-8-11
	呑み処たこ処 たこの助	白子町 2978-1
	合同会社 R-LaBo	西条 7 丁目 26-2
	たこの助平田店	平田 2-6-12
	株式会社まるかつ	白子本町 18-16
	株式会社椿茶園	山本町 1795-1
	椿こんにゃく	山本町 208-48
	有限会社伊藤植正園	西条 6-77
名張市	癒しの里 名張の湯	希央台 2 番町 77-1
	株式会社 赤目山水園	赤目町柏原 1203
	株式会社 対泉閣	赤目町長坂 682 番地
	株式会社 ベルウイング	夏見 3228
	有限会社 味ふく	夏見 2496
熊野市	糸川屋製菓株式会社	有馬町 5410 番地
	ケーキ夢工房 菓子の樹	金山町 1927-2
志摩市	宇賀多神社	阿児町鵜方 1550
	丸仙製パン株式会社	阿児町甲賀 4106 番地
	有限会社 向原石油	磯部町穴川 1154
	有限会社 中原自動車整備工場	磯部町迫間 255-1
伊賀市	桔梗屋織居	上野東町 2949
	一般財団法人しまがはら郷づくり公社	島ヶ原 13680 番地
	一般社団法人大山田農林業公社	平田 103 番地
	有限会社 時代屋プロジェクト 焼鳥レストラン時代屋伊賀	島ヶ原 5844
	特定非営利活動法人 伊賀・島ヶ原おかみさんの会	島ヶ原 5844
	養肝漬 宮崎屋株式会社	上野中町 3017
	株式会社 谷石材	山神 31 番地の 7
	伊賀流忍者店	上野愛宕町 1938 番地
	西ざわ笑店	平野上川原 133-8
	百地畳店	緑が丘南町 3926-5
	有限会社 時代屋プロジェクト こけこっこ本舗	上野農人町 353 番地の 2
	ベジタブルラボ株式会社	川合 128-5
	株式会社 TSUMIE	柘植町 2449-13
	有限会社 瑞福祥	希望ヶ丘西一丁目 3-15
	楽豚	川合 3528-3

伊賀市	いっぷくしてだぁ〜こ	伊賀市阿保 798
	農事組合法人 百姓工房 伊賀の大地	伊賀市島ヶ原 15085-1
	株式会社 福岡醤油店	伊賀市島ヶ原 1330
	株式会社 堀川商店	伊賀市山出 1965 番地
	株式会社 神山	伊賀市阿保 1365-3
	小川整備株式会社	伊賀市小田町 743-2

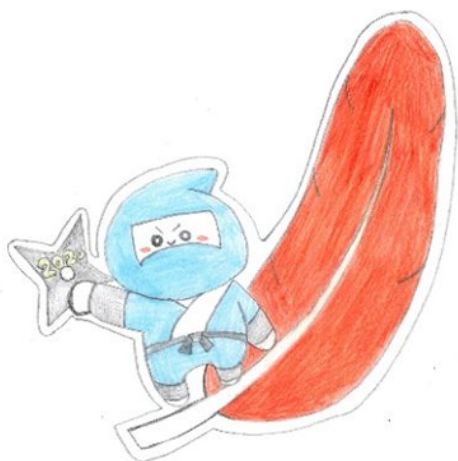
三重の赤い羽根賞

セントヨゼフ女子学園高等学校 いのまた まなみ 猪俣 愛美 さん



令和2年度の募金バッジのデザインとなります。

三重県知事賞



三重県立飯野高等学校 すずき なお 鈴木 菜緒 さん

三重県教育委員会賞



セントヨゼフ女子学園高等学校 おじま さき 尾嶋 沙紀 さん

三重県議会議長賞



津市立南が丘中学校 とき ゆりな 土岐 優里奈 さん

三重県社会福祉協議会長賞



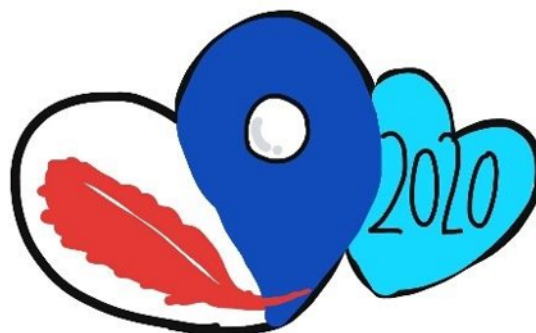
セントヨゼフ女子学園高等学校 はっとり まほ 服部 真宝 さん

努力賞



津市立南が丘中学校 仲宗根 萌依 さん

努力賞



セントヨゼフ女子学園高等学校 太田 凛 さん

努力賞



セントヨゼフ女子学園高等学校 長谷川 まゆ さん

努力賞



セントヨゼフ女子学園高等学校 奥本 幸音 さん

努力賞



セントヨゼフ女子学園高等学校 湯浅 和佳 さん

努力賞



名張市 山口 智優 さん

共同募金運動発展強化推進モデル事業 事業報告

令和2年度

実施主体	事業内容	助成額 (円)
伊勢市 1 共同募金委員会	○赤い羽根募金百貨店プロジェクトの啓発 赤い羽根募金百貨店プロジェクトの協力店を記載したリーフレットを作成した。 ○赤い羽根共同募金を子育て世代に広げよう げんこころ一む（伊勢市社協のサテライト）に来場する方々に、また、共同募金啓発の愛ちゃん希望くんの下絵にカラーシールを貼ってシールアートを完成させた。共同募金クイズは、飛沫感染等を考慮し実施しなかった。	100,000
桑名市 2 共同募金委員会	○募金推進オリジナル資材（マスク）作成事業 募金者ならびに当委員会や当社協に關係する催事参加者に対し、オリジナル資材（名入りチラシ封入のマスク）を配布した。赤い羽根共同募金を周知するとともに、共同募金への関心、理解を深め、募金のきっかけとなることを目指し、募金額の増加を図った。	100,000
名張市 3 共同募金委員会	○各世帯への共同募金啓発促進事業 街頭募金やイベント募金を行う際に、各家庭で目にとめてもらいやすいメモ帳を啓発グッズとして配付し、各家庭で共同募金の啓発が目に入るようにした。各家庭で少しでも目にしてもらうことで、共同募金に関心を持ってもらい、戸別募金の協力増加へ繋げることができた。	100,000
熊野市 4 共同募金委員会	○三重の赤い羽根募金百貨店プロジェクト啓発事業 昨年に引き続き、三重の赤い羽根募金百貨店プロジェクトを知ってもらうため、プロジェクトの名前やロゴの入った資材を作成し、街頭啓発やイベント募金時に配布しPRを行った。今年度はコロナの流行により需要があると思われたため、マスク等を作製した。また、街頭啓発用にのぼりを作製した。	98,000
伊賀市 5 共同募金委員会	○「ありがとう」共有事業 社協各地域センターを訪れた地域住民、市内各企業、団体の方等の目につく場所にタブレットを設置し、常時、「赤い羽根共同募金に関する紹介スライド」や「市内の募金百貨店協力企業の紹介」、過去に地域の受配団体から預かった「ありがとうメッセージ」の紹介などを行う。 また、赤い羽根共同募金のシンボルキャラクターである「愛ちゃん」「希望くん」、そして伊賀市社会福祉協議会のマスコットキャラクター「ハビたまワン」のイラストを効果的に活用し、年齢や性別、国籍を問わず、多くの人に興味を持ってもらえるよう、タブレットを効果的に活用している。	100,000
紀宝町 6 共同募金委員会	○募金啓発用のエコトートバッグ作成事業 エコトートバッグに、募金啓発用の言葉と、紀宝町のマスコットキャラクターであるカメレンジャーのイラスト、紀宝町共同募金委員会の名入れた、「数量限定」なおかつ「実用性」があり、かわいいエコトートバッグをモデル的に作成する予定だったが、新型コロナウイルスの影響で配付する機会がなくなる見込みとなったため、作成を中止した。	100,000
合計	6 件	598,000

県公募と市町委員会の意見交換会結果と今後の共同募金運動の取組みについて

＜ 事 項 ＞	＜ 取組み事項 ＞	＜ 取組み内容 ＞	＜実施／取組年度＞
1：共同募金運動の展開	➡ 1－1：戸別募金の実施方法 ・自治会役員の負担軽減 ・自治会予算による募金と募金意識の醸成 ➡ 1－2：新たな募金方法 (既存取組み)・募金百貨店プロジェクトの推進 ・UMOUプロジェクトの推進 ・自動販売機設置の推進 (新規取組み)・共同募金とスポーツの連携 ・インターネット募金の推進	➡ 対応策の作成 ➡ 取組み事例紹介 ➡ 取組み事例紹介 ➡ 取組み事例紹介 ➡ 取組み方針の作成 ➡ 取組み方針の作成	実施：令和3年度 実施：令和3年度 実施：令和3年度 実施：令和3年度 取組み：令和3年度
2：社協配分要綱改正取組み	➡ 2－1：改正に係る取組みの円滑な推進 ➡ 2－2：市町委員会と市町社協の連携 ➡ 2－3：市町委員会(社協)職員の負担軽減	➡ 進捗管理、取組み支援 ➡ 役割分担の確認とチェック ➡ 取組み事例紹介	取組み：令和2年度 取組み：令和3年度 実施：令和3年度
3：地域デーマ	➡ 3－1：新しいPR/広報(桑員、三泗、伊賀) ➡ 3－2：UMOUプロジェクト(松阪)再掲 ➡ 3－3：社協配分要綱改正取組み(津)再掲	➡ 広報の取組み方針 ➡ 取組み事例紹介 ➡ 進捗管理、取組み支援	取組み：令和3年度 実施：令和3年度 取組み：令和2年度

県公募と市町委員会の意見交換結果による取組み一覧表（１）

事	項	取組み内容	対 応	備 考
1	(1) 戸別募金の実施方法	①戸別周りに係る自治会役員の負担軽減 ②自治会予算による募金と募金意識の醸成	・対応策の作成 (市町の取組み状況調査等)	令和3年度作成
	(2) 新たな募金方法	＜既存取組み＞ ①募金百貨店プロジェクトの推進 取組み市町の拡大 ②UMOUプロジェクトの推進 取組み内容の充実 ③自動販売機の設置の推進 取組み市町の拡大	・取組み事例の紹介 (情報提供) ・取組み事例の紹介 (情報提供) ・取組み事例の紹介 (情報提供)	令和3年度実施 令和3年度実施 令和3年度実施
	市町の状態に応じて新たな募金方法に取組む	＜新規取組み＞ ①共同募金とスポーツの連携 共同募金と地域のスポーツの連携による取組み ②インターネット募金 募金への利便性を高める ※市町単位のQRコード設定	・取組方針の作成 ・取組方針の作成	令和3年度作成 令和3年度取組み

県公募と市町委員会の意見交換結果による取組み一覧表（２）

	事 項	取 組 み 内 容	対 応	備 考	
2 . 社 会 福 祉 協 議 会 配 分 要 綱 等 改 正 の 取 組	(1) 配分要綱改正の取組みの推進 要綱改正に係る取組みを円滑に進める	①改正に係る取組みの円滑な推進 ・ 10 対応策 17 取組みの着実な取組みを進める	・ 取組みの進捗管理 ・ 市町取組みの支援	令和2年度～ 令和2年度～	
	(2) 市町委員会と市町社協の連携 業務執行状況を点検し、適切な業務分担による連携	①市町委員会と市町社協の役割分担に基づく確な連携 ・ 各々の役割を再確認して連携する	・ 役割分担表の作成 ・ 役割分担チェックリストの作成	令和3年度取組み 令和3年度取組み	
	(3) 社協（委員会）職員の負担軽減 業務を効果的、効率的に行う	① 効率的な業務運営	・ 取組み事例の紹介 (情報提供)	令和3年度実施	

県共募と市町委員会の意見交換結果による取組み一覧表（３）

事 項		取 組 み 内 容	対 応	備 考
3 .. 地 域 テ ー マ	(1) 新しいPR方法 (桑員地区)	若い世代や学校へのアプローチを強化する	・ 共同募金広報の取組み方針の作成	令和3年度取組み
	(1) 地域のつながりを生かした募金方法と募金の周知 (三泗地区)	戸別募金のPRの充実	・ 共同募金広報の取組み方針の作成	令和3年度取組み
	(1) 共同募金使途へのPR (伊賀地区)	ステッカー等によるPRの充実	・ 共同募金広報の取組み方針の作成	令和3年度取組み
	(2) UMOUプロジェクトの推進 (松阪地区)	UMOUプロジェクトの推進	・ 取組み事例の紹介 (情報共有) 【再掲】	令和3年度実施
	(3) 社会福祉協議会配分要綱改正の取組み (津地区)	改正に係る取組みの円滑な推進	・ 取組みの進捗管理 ・ 市町取組みの支援 【再掲】	令和2年度～ 令和2年度～
	新型コロナへの対応 (東紀州地区)	新型コロナウイルス感染症への対応	・ 取組み事例の紹介 (情報共有)	

三重県の募金実績一覧表

(単位:円)

年度	区分	目標額	実績額	達成率
平成 23	一般募金	271,000,000	267,133,540	98.57%
	歳末たすけあい	46,000,000	47,223,425	102.66%
	計	317,000,000	314,356,965	99.17%
平成 24	一般募金	270,000,000	268,353,776	99.39%
	歳末たすけあい	47,000,000	47,232,803	100.50%
	計	317,000,000	317,144,235	100.05%
平成 25	一般募金	272,000,000	268,175,277	98.59%
	歳末たすけあい	45,000,000	44,114,452	98.03%
	計	317,000,000	312,289,729	98.51%
平成 26	一般募金	264,335,000	273,206,513	103.36%
	歳末たすけあい	44,665,000	49,686,905	111.24%
	計	309,000,000	322,893,418	104.50%
平成 27	一般募金	269,376,100	268,811,861	99.79%
	歳末たすけあい	39,623,900	40,193,421	101.45%
	計	309,000,000	309,005,282	100.00%
平成 28	一般募金	267,307,450	263,727,218	98.66%
	歳末たすけあい	40,692,550	40,877,652	100.45%
	計	308,000,000	304,604,870	98.90%
平成 29	一般募金	264,798,000	259,695,799	98.07%
	歳末たすけあい	42,202,000	41,753,585	98.94%
	計	307,000,000	301,449,384	98.19%
平成 30	一般募金	261,132,480	254,234,479	97.36%
	歳末たすけあい	41,867,520	40,922,324	97.74%
	計	303,000,000	295,156,803	97.41%
令和 元	一般募金	257,942,350	253,582,045	98.31%
	歳末たすけあい	42,557,650	41,715,539	98.02%
	計	300,500,000	295,297,584	98.27%
令和 2	一般募金	255,142,680	247,306,777	96.93%
	歳末たすけあい	42,407,320	38,006,503	89.62%
	計	297,550,000	285,313,280	

※募金実績額ピークは、平成 9年度の 428,637,737円です。

市町共同募金委員会の募金方法内訳表(一般募金)

(単位:円)

委員会名	戸別募金	街頭募金	法人募金	学校募金	職域募金	イベント募金	個人募金	その他	募金実績額	達成率	1世帯当たりの額
津市	33,220,490	767,287	1,438,649	283,171	1,224,998	68,107	525,746	191,338	37,719,786	94.09%	319.9
四日市市	32,076,870	0	2,785,377	298,159	1,791,147	0	268,650	100,306	37,320,509	95.72%	275.4
伊勢市	11,256,990	99,343	1,821,354	127,979	1,382,256	77,717	2,000	568,296	15,335,935	97.10%	294.7
松阪市	20,620,916	0	1,302,091	172,475	1,155,467	129,011	326,951	752,373	24,459,284	95.12%	372.6
桑名市	18,294,768	0	1,365,635	175,884	213,545	0	95,283	3,024	20,148,139	99.94%	355.9
鈴鹿市	26,717,714	6,785	2,657,888	955,410	1,557,707	8,853	121,642	194,566	32,220,565	105.00%	393.7
名張市	6,420,165	210,261	1,453,960	116,860	706,391	3,430	445,882	60,300	9,417,249	100.14%	296.6
尾鷲市	1,306,533	0	754,640	45,120	148,234	0	7,500	74,029	2,336,056	89.60%	285.0
亀山市	3,875,395	0	943,715	0	208,440	0	281,080	68,868	5,377,498	91.14%	258.1
鳥羽市	1,702,200	80,711	300,533	58,562	77,877	0	0	14,314	2,234,197	101.31%	292.3
熊野市	1,270,859	30,900	173,240	3,590	51,700	25,291	0	104,293	1,659,873	68.93%	216.3
いなべ市	5,045,000	0	552,331	0	49,871	0	9,500	22,016	5,678,718	87.96%	306.7
志摩市	4,424,511	93,260	1,292,297	0	108,866	13,337	0	70,230	6,002,501	118.05%	300.0
伊賀市	7,030,074	185,996	2,289,453	144,674	1,300,170	80,226	526,303	1,105,484	12,662,380	100.03%	363.5
木曽岬町	742,500	61,806	186,000	0	0	0	30,000	114,988	1,135,294	91.01%	479.8
東員町	2,978,905	102,174	675,668	0	94,173	61,321	0	283,777	4,196,018	107.28%	438.8
菰野町	5,736,900	0	190,580	65,965	299,581	0	102,363	1,512	6,396,901	103.78%	416.9
朝日町	963,090	0	102,633	0	0	0	0	0	1,065,723	114.64%	256.1
川越町	1,571,900	0	265,633	0	29,612	0	0	19,934	1,887,079	112.57%	286.1
多気町	1,897,120	0	114,240	0	69,299	0	0	44,112	2,124,771	110.54%	398.6
明和町	1,136,950	14,816	423,240	0	59,546	9,250	5,500	74,230	1,723,532	80.06%	209.1
大台町	1,726,350	8,041	243,000	0	212,980	0	0	13,137	2,203,508	96.06%	593.8
玉城町	1,233,000	0	107,533	0	68,268	0	2,149	0	1,410,950	86.70%	261.5
度会町	778,640	8,586	235,533	9,505	21,293	0	0	6,284	1,059,841	105.93%	391.4
大紀町	1,371,300	25,050	114,240	38,235	2,562	0	39,540	0	1,590,927	143.03%	462.7
南伊勢町	1,591,184	0	107,533	0	9,880	0	0	9,004	1,717,601	90.12%	335.1
紀北町	2,611,481	0	116,140	0	38,234	0	0	7,756	2,773,611	92.57%	402.1
御浜町	1,186,163	53,067	106,140	15,552	39,690	0	0	2,360	1,402,972	115.52%	377.3
紀宝町	1,511,876	0	406,140	19,442	0	206,789	1,500	54,580	2,200,327	120.11%	456.3
県共募	0	0	207,910	15,000	798,688	0	655,532	31,902	1,709,032		
総合計	200,299,844	1,748,083	22,733,326	2,545,583	11,720,475	683,332	3,447,121	3,993,013	247,170,777		560.50
種別割合	81.04%	0.71%	9.20%	1.03%	4.74%	0.28%	1.39%	1.62%	100.00%		137.95

(1)一般配分 広域福祉活動支援事業

(単位:円)

NO	施設・団体名	事業名	配分予定額	配分額	備 考
1	特定非営利活動法人 女性と子どものヘルプライン・MIE	DV被害者支援と若者に対するDV防止啓発事業	225,000	223,000	2年度から 新規事業
2	特定非営利活動法人 チャイルドヘルプラインMIEネットワーク	ネットシンポジウム「子どもたちの今」	386,000	382,000	2年度から 新規事業
3	特定非営利活動法人 日本ザ・チャレンジゴルフ協会	チャレンジド三重ゴルフ講習会 (障がい者ゴルフ講習会)	500,000	495,000	新規団体
4	特定非営利活動法人 三重県精神保健福祉会	三家連精神保健福祉研修会の開催及び啓発資料の発行	500,000	495,000	元年度から 新規事業
5	特定非営利活動法人 三重難病連	難病をしよう！難病者とふれあおう！ ①看護学校へ出向いて難病者と交流 ②相談員研修会	190,000	188,000	元年度から 新規事業
6	特定非営利活動法人 UDほっとねっと	情報社会のユニバーサルデザイン講演会	260,000	257,000	新規団体
7	エンゼル会	①障がい啓発事業 ② 自立支援事業 ③相談支援事業	187,500	186,000	元年度から 新規事業
8	三重県肢体不自由児者父母の会連合会	肢体不自由児者地域交流・療育訓練活動及び研修等事業	500,000	495,000	2年度から 新規事業
9	三重県自閉症協会	世界自閉症啓発デー特別企画「第13回三重県自閉症協会作品展」	159,000	158,000	新規団体
10	三重県網膜色素変性症協会	医療講演会 & 視覚障害者の基礎知識の学習会	70,000	70,000	2年度から 新規事業
11	三重言友会	吃音臨床研修会 (活動は、主に四日市市)	270,000	267,000	新規団体
12	一般財団法人 三重県知的障害者育成会	知的障がい者と家族のために ①知的障害疑似体験 ②親の終活と子どもの未来のために ③成年後見人で充実した生活	250,000	248,000	元年度から 新規事業
13	一般財団法人 三重県母子寡婦福祉連合会	①ひとり親家庭等交流事業 ②母子寡婦福祉指導者研修会 ③母子部長会議	500,000	495,000	2年度から 新規事業
14	一般社団法人 三重県里親会	里親の新規開拓及びこどもの委託・養育の促進	500,000	495,000	元年度から 新規事業
15	公益社団法人 認知症の人と家族の会 三重県支部	①本人・家族支援事業 ②啓発・研修事業	500,000	495,000	2年度から 新規事業
16	更生保護法人 三重県更生保護事業協会	啓発・連絡事業	500,000	495,000	2年度から 新規事業
小 計		16件	5,497,500	5,444,000	

(2)一般配分 広域福祉活動推進事業

(単位:円)

NO	施設・団体名	事業名	配分予定額	配分額	備 考
1	三重県社会福祉協議会	①地域福祉実践力向上研修 ②地域福祉活動調査研究事業 ③地域福祉進捗状況検証事業 ④地域福祉活動ステップアップ支援事業 ⑤ボランティアフォーラム事業 ⑥福祉教育推進事業 ⑦地域における支えあい活動セミナー ⑧ふれあいバザー事業 ⑨三重県障害者小規模福祉施設協議会 施設紹介冊子作成事業	6,396,000	6,320,000	
小 計		1件	6,396,000	6,320,000	

(3)一般配分 先進的モデル事業

(単位:円)

NO	施設・団体名	事業名	配分予定額	配分額	備 考
1	特定非営利活動法人 どんぐりの会	障がいを持つ方たちのための先進的な就労先開拓	500,000	500,000	新規団体
2	公益財団法人 三重県国際交流財団	多言語による読み聞かせ教室	500,000	500,000	2年目
小 計		2件	1,000,000	1,000,000	

(4)一般配分 社会福祉施設等整備事業(備品)

(単位:円)

NO	施設・団体名	事業名	配分予定額	配分額	備 考
1	公益社団法人 三重県障害者団体連合会	障害者の社会参加を図る事業実施の事務機器ノートパソコン購入(3台)	300,000	297,000	
小 計		1件	300,000	297,000	
広域関係合計			20件	13,193,500	13,061,000

(5)一般配分 地域福祉活動支援事業

(単位:円)

NO	施設・団体名	活動 エリア	事業名	配分予定額	配分額	備 考
1	特定非営利活動法人四日市まんなかこどもステーション	四日市市	こども体験まつり2021	300,000	300,000	元年度新規
2	特定非営利活動法人くまのっ子学童クラブ	熊野市	放課後児童健全育成事業(学童保育事業)	300,000	185,000	H27、29、R1申請
小 計		3件		600,000	485,000	

市町社会福祉協議会配分額一覧表

(単位:円)

社 協 名	一般募金(地域配分)			地域歳末募金			世帯数(戸)
	配分予定額	配分額	配分比率	配分予定額	実績・配分額	配分比率	
津市	30,748,000	31,166,600	101.36%				117,928
四日市市	27,956,000	29,490,191	105.49%	900,000	649,003	72.11%	135,512
伊勢市	11,672,380	12,443,827	106.61%	2,450,000	2,450,000	100.00%	52,045
松阪市	20,515,000	20,810,988	101.44%	4,183,000	2,616,000	62.54%	65,653
桑名市	15,677,000	17,002,579	108.46%				56,606
鈴鹿市	24,203,000	27,672,211	114.33%				81,850
名張市	6,890,000	7,653,144	111.08%	2,930,000	2,888,677	98.59%	31,746
尾鷲市	1,958,000	1,880,609	96.05%				8,196
亀山市	4,250,000	4,219,543	99.28%	2,100,000	2,348,515	111.83%	20,838
鳥羽市	1,600,000	1,809,425	113.09%	20,000	0	0.00%	7,644
熊野市	1,500,000	1,099,884	73.33%				7,675
いなべ市	4,990,000	4,649,962	93.19%				18,513
志摩市	3,500,000	4,890,724	139.73%	5,500,000	4,464,000	81.16%	20,007
伊賀市	9,900,000	10,726,510	108.35%	7,000,000	7,000,461	100.01%	34,837
木曽岬町	1,060,000	1,003,817	94.70%				2,366
東員町	3,154,000	3,664,664	116.19%				9,562
菰野町	4,948,800	5,544,189	112.03%	100,000	100,000	100.00%	15,345
朝日町	600,000	834,443	139.07%	280,000	215,000	76.79%	4,162
川越町	1,154,000	1,520,543	131.76%	100,000	100,000	100.00%	6,596
多気町	1,500,000	1,828,531	121.90%				5,331
明和町	1,500,000	1,265,474	84.36%	900,000	813,210	90.36%	8,243
大台町	2,000,000	1,997,290	99.86%				3,711
玉城町	1,200,000	1,111,098	92.59%	165,000	109,100	66.12%	5,396
度会町	786,000	909,359	115.69%	199,000	194,660	97.82%	2,708
大紀町	840,000	1,399,879	166.65%				3,438
南伊勢町	1,500,000	1,432,752	95.52%	1,300,000	1,153,798	88.75%	5,126
紀北町	2,450,000	2,390,349	97.57%				6,897
御浜町	920,000	1,196,365	130.04%	33,000	17,251	52.28%	3,718
紀宝町	1,450,000	1,932,371	133.27%	250,000	153,874	61.55%	4,822
総 合 計	190,422,180	203,547,321	106.89%	28,410,000	25,273,549	88.96%	746,471

※世帯数は『三重県統計課人口統計グループ』発表の令和2年4月1日現在のものです。

(6)一般配分 地域福祉活動推進事業

(単位:円)

	社 協 名	事業名	配分予定額	配分額	前年度 配分額
1	津市社会福祉協議会	・津市社会福祉事業7事業 ・津市広域活動団体事業6事業 ・地域活動団体事業30事業 ・地区社会福祉協議会事業43事業 計 86事業	30,748,000	31,166,600	33,653,376
2	四日市市社会福祉協議会	・地区社会福祉協議会共同募金交付金 ・社会福祉団体助成金交付事業 ・防災・災害支援事業 他 計 11事業	27,956,000	29,490,191	29,329,357
3	伊勢市社会福祉協議会	・ふれあいいきいきサロン事業 ・福祉団体活動助成事業 ・福祉のまちづくり活動支援事業 ・高齢者会食サービス事業 他 計 14事業	11,672,380	12,443,827	13,039,649
4	松阪市社会福祉協議会	・住民福祉事業 ・高齢者福祉事業 ・障がい者福祉事業 ・児童福祉事業 計 65事業	20,515,000	20,810,988	20,844,874
5	桑名市社会福祉協議会	・在宅障がい児者サポート事業 ・精神障がい者ふれあいサロン事業 ・ボランティア活動一般助成・特別助成事業 他 計 20事業	15,677,000	17,002,579	16,714,709
6	鈴鹿市社会福祉協議会	・小地域福祉活動推進事業 ・精神保健デイキャンプ ・おもちゃ図書館事業 ・ワークキャンプ事業 他 計 41事業	24,203,000	27,672,211	26,997,588
7	名張市社会福祉協議会	・地域見守り配食事業 ・地域見守り事業 ・ボランティア活動事業 他 計 10事業	6,890,000	7,653,144	7,241,040
8	尾鷲市社会福祉協議会	・友愛活動支援事業 ・生活支援ボランティア事業 ・地域サロン活動推進事業 ・福祉教育推進事業 他 計 12事業	1,958,000	1,880,609	2,103,411
9	亀山市社会福祉協議会	・障がい児交流事業 ・福祉教育推進助成事業 ・団体助成事業(二次配分) ・地域福祉活動遊具貸出事業 計 4事業	4,250,000	4,219,543	4,005,093
10	鳥羽市社会福祉協議会	・団体助成事業 6事業 ・ふれあいいきいきサロン事業 ・ひだまりフェスタの開催 他 計 8事業	1,600,000	1,809,425	1,619,989
11	熊野市社会福祉協議会	・地域支援事業 ・社協ふれあいフェスタ ・小中学校福祉教育支援配分事業 ・ランドセル購入費助成事業 他 計 6事業	1,500,000	1,099,884	1,609,302
12	いなべ市社会福祉協議会	・地域におでかけ事業 ・ひとり親家庭支援事業 ・歳末ふれあい事業 ・ボランティア団体助成事業 他 計 7事業	4,990,000	4,649,962	4,538,375
13	志摩市社会福祉協議会	・地域福祉活動助成事業 ・学童・生徒のボランティア活動普及事業 ・ボランティア団体助成事業 他 計 4事業	3,500,000	4,890,724	3,587,765
14	伊賀市社会福祉協議会	・地域福祉団体助成事業 ・ふれあいいきいきサロン支援事業 ・災害警報器設置事業 ・緊急食糧等提供事業 他 計 7事業	9,900,000	10,726,510	9,945,547
15	木曽岬町社会福祉協議会	・福祉協力校助成金(小学校・中学校) ・安否確認サービス ・シングルペアレント交流事業 ・敬老会祝賀式 他 計 9事業	1,060,000	1,003,817	989,467
16	東員町社会福祉協議会	・ふれあい型配食サービス事業 ・介護タクシー助成事業 ・送迎車両貸出事業 ・地域福祉活動推進助成事業 他 計 7事業	3,154,000	3,664,664	3,086,232
17	菰野町社会福祉協議会	・ネットワーク事業 ・地域福祉推進事業 ・福祉啓発事業 ・福祉車両貸出事業 他 計 6事業	4,948,800	5,544,189	5,383,740

18	朝日町社会福祉協議会	・子どもの遊び場管理 ・親子ふれあい事業の実施 ・こども将棋教室 ・児童館祭り 他 計 8事業	600,000	834,443	693,805
19	川越町社会福祉協議会	・母子父子家庭交流会 ・ボランティア育成 ・社会福祉大会 ・障がい者交流会 計 8事業	1,154,000	1,520,543	1,477,298
20	多気町社会福祉協議会	・一人暮らし老人等配食サービス事業 ・チャリティイベント助成 ・世代間交流事業 ・ボランティア団体助成事業 計 4事業	1,500,000	1,828,531	1,720,775
21	明和町社会福祉協議会	・障がい者理解啓発事業 ・福祉協力校支援事業 ・重度障がい者紙オムツ券給付助成事業 ・寝たきり老人等紙オムツ券給付事業 他 計 8事業	1,500,000	1,265,474	1,207,681
22	大台町社会福祉協議会	・高齢者給食サービス 計 1事業	2,000,000	1,997,290	2,006,203
23	玉城町社会福祉協議会	・老人福祉活動事業 ・福祉育成・援助活動事業 ・ボランティア活動育成事業 ・障害児・者福祉活動事業 計 4事業	1,200,000	1,111,098	1,140,167
24	度会町社会福祉協議会	・ふれあい食事サービス事業 ・会食交流事業 ・福祉ふれあいまつり事業 ・福祉協力校活動支援事業 他 計 9事業	786,000	909,359	761,797
25	大紀町社会福祉協議会	・高齢者健康維持増進事業 ・地域福祉委員会活動助成事業 6事業 ・福祉協力校での福祉教育推進事業 6事業 ・地域福祉活動推進啓発事業 他 計 16事業	840,000	1,399,879	1,274,726
26	南伊勢町社会福祉協議会	・ボランティア活動育成事業 ・高齢者交流会 ・障がい者生活交流会 ・福祉啓発広報事業 計 4事業	1,500,000	1,432,752	1,470,818
27	紀北町社会福祉協議会	・ふれあいサロンネットワーク事業 ・福祉教育推進事業 ・ボランティア育成事業 ・障害者生活交流会 他 計 10事業	2,450,000	2,390,349	2,410,108
28	御浜町社会福祉協議会	・ふれあいサロン事業 ・ボランティア協力校事業・福祉教育推進校事業 ・地域福祉コミュニティ形成事業 ・知的障がい者社会参加促進事業 他 計 9事業	920,000	1,196,365	1,060,557
29	紀宝町社会福祉協議会	・サロン事業 ・子育て支援事業 ・配食サービス ・地域福祉活動事業 他 計 6事業	1,450,000	1,932,371	1,476,492
小 計		計 事業	190,422,180	203,547,321	201,389,941
地 域 関 係 合 計			31件	191,022,180	204,032,321

(7)地域歳末たすけあい配分

◎は見舞金品贈呈関係事業 (単位:円)

	社 協 名	事業名	配分予定額	配分額
1	四日市市社会福祉協議会	◎歳末たすけあい見舞金配分事業	900,000	649,003
2	伊勢市社会福祉協議会	・こども会等行事助成事業 ・ふれあいいきいきサロン事業	2,450,000	2,450,000
3	松阪市社会福祉協議会	◎住民福祉事業 ・高齢者福祉事業 ・障がい者福祉事業 ・児童福祉事業 計 20事業	4,183,000	2,616,000
4	名張市社会福祉協議会	◎暮らし支援事業 ◎新生活応援事業 ◎地域見守り事業 他 計 7事業	2,930,000	2,888,677
5	亀山市社会福祉協議会	・歳末援護金配分事業 ・保護家庭児童援護事業 ・歳末見守り訪問事業	2,100,000	2,348,515
6	鳥羽市社会福祉協議会	・無料貸出用車いす整備事業	20,000	0
7	志摩市社会福祉協議会	・地域見守り事業 ・地域ふれあいサロン助成事業 ・地域拠点づくり事業 ・防災推進事業 他 計 8事業	5,500,000	4,464,000
8	伊賀市社会福祉協議会	・クリスマス会開催事業 ・歳末見舞品配布事業 ・世代間交流事業 ・歳末食事サービス事業	7,000,000	7,000,461
9	菰野町社会福祉協議会	・一人暮らし高齢者歳末慰問事業	100,000	100,000
10	朝日町社会福祉協議会	◎一人暮らし高齢者等友愛訪問 ・年末さわやかフェスティバルの開催 ・障害者自立支援センタークリスマス会 ・児童館クリスマス会の開催 他 計 6事業	280,000	215,000
11	川越町社会福祉協議会	・餅つき大会	100,000	100,000
12	明和町社会福祉協議会	◎歳末見舞い配布事業 ・おでかけ交流会事業	900,000	813,210
13	玉城町社会福祉協議会	・生活支援事業	165,000	109,100
14	度会町社会福祉協議会	・歳末おせち料理配食事業	199,000	194,660
15	南伊勢町社会福祉協議会	・地域啓発事業 ・一人暮らし高齢者交流会 他 計 5事業	1,300,000	1,153,798
16	御浜町社会福祉協議会	・歳末障がい者交流事業	33,000	17,251
17	紀宝町社会福祉協議会	・歳末配食サービス事業 ・防災対策事業	250,000	153,874
合 計			28,410,000	25,273,549

(8)NHK等歳末たすけあい義援金実績と配分額一覧表

<募金実績額>

(単位:円)

区 分		目標額	実績額	達成率(%)	前年度実績
NHK	津放送局受付	13,997,320	1,100,370	—	941,712
	県共募受付		503,361		406,294
	中央共募経由		8,179,223		8,718,607
	小 計		9,782,954		10,066,613
報道機関(CBC等)			2,950,000		3,100,000
合 計		13,997,320	12,732,954	90.97%	13,166,613
前年度配分引当金			2,790,000		0
過年度配分金戻入			88,918		0
		総配分収入	15,611,872		

<配分額>

(単位:円)

区 分		内 訳		配分額	前年度配分
テーマ事業	ソフト事業	NPO法人ミスナ	300,000円	900,000	540,500
		津本地区自主防災会	300,000円		
		上市木区自主防災組織	300,000円		
	福祉車両及び備品購入事業	鈴鹿聖十字会(備品)	410,000円	410,000	1,500,000
CBC関係事業	児童養護施設	里山学院 名張育成会 真盛学園	300,000円 293,836円 266,530円	860,366	900,000
給付事業	児童養護施設	卒業祝金 (自立する児童)	30,000円× 26名分	780,000	690,000
		自立支援金	100,000円× 25名分	2,500,000	2,200,000
	母子生活支援施設	小中学校入学支援	30,000円× 10名分	300,000	330,000
	里親	支援金	20,000円× 155名分	3,100,000	3,060,000
小 計				8,850,366	9,220,500
地域福祉事業支援				0	0
事務経費(中央・県共募)		中央共募経費	286,272円	1,011,506	1,006,113
		本会事務費	725,234円		
次年度配分引当金				5,750,000	2,790,000
合 計				15,611,872	13,016,613

(9) 災害等準備金積立及び取崩について

1 令和2年度積立

令和2年度募金総額の3.0%上限

$$285,182,280 \times 3\% \approx \underline{8,550,000} \text{ 円}$$

2 災害等準備金取崩

平成29年度積立額……………	9,050,000 円
・令和2年7月豪雨災害・中央共同募金会へ拠出	1,810,000 円
・今年度一般募金配分に充当	7,240,000 円

災害準備金の積立状況

(単位:円)

積立年度	積立額	取崩日	積立金の取崩	拠出額	(決算時) 配分金に充当	積立残高	募金総額	積立率
			災害時拠出					
H.28年度	9,140,000	令和元年11月	令和元年台風第19号災害 ・中央共同募金会へ拠出	6,390,000	2,750,000	0	304,604,870	3.00%
H.29年度	9,050,000	令和2年度決算時	令和2年7月豪雨災害 ・中央共同募金会へ拠出	1,810,000	7,240,000	0	301,449,384	3.00%
H.30年度	8,850,000	令和3年度決算時	(災害等での拠出ない場合)			8,850,000	295,156,803	3.00%
R.元年度	8,850,000	令和4年度決算時	(災害等での拠出ない場合)			8,850,000	295,297,584	3.00%
R2年度	8,550,000	令和5年度決算時	(災害等での拠出ない場合)			8,550,000	285,182,280	3.00%
				現在積立残高		26,250,000		

※募金実績の3%を限度に積立

令和2年度災害義援金受付状況

	平成28年熊本地震義援金			平成30年7月豪雨災害義援金4県分まとめ			令和元年8月佐賀県豪雨災害義援金			台風第19号災害義援金4県分まとめ			令和2年7月豪雨災害義援金10県分まとめ			令和3年2月福島県沖地震災害義援金			合計	
	件数	義援金		件数	義援金		件数	義援金		件数	義援金		件数	義援金		件数	義援金		件数	義援金
津市	1	2,787		3	26,011		2	3,251		2	10,061		7	130,383		0			15	172,493
四日市市	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
伊勢市	1	11		0	0		1	220		1	1,502		11	567,427		0			14	569,160
松阪市	0	0		0	0		0	0		0	0		3	29,071		0			3	29,071
桑名市	0	0		0	0		0	0		0	0		1	2,733		0			1	2,733
鈴鹿市	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
名張市	7	41,361		0	0		0	0		1	390		3	518,096		0			11	559,847
尾鷲市	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
亀山市	0	0		0	0		0	0		19	53,515		11	152,237		2	20,000		32	225,752
鳥羽市	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
熊野市	0	0		0	0		0	0		0	0		3	80,970		0			3	80,970
いなべ市	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
志摩市	0	0		0	0		0	0		0	0		1	1,000		0			1	1,000
伊賀市	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
木曽岬町	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
東員町	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
菟野町	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
朝日町	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
川越町	0	0		0	0		0	0		0	0		10	164,622		0			10	164,622
多気町	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
明和町	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
大台町	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
玉城町	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
度会町	0	0		0	0		0	0		0	0		1	1,895		0			1	1,895
大紀町	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
南伊勢町	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
紀北町	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
御浜町	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
紀宝町	0	0		0	0		0	0		0	0		0	0		0			0	0
市町計	9	44,159		3	26,011		3	3,471		23	65,468		51	1,648,434		2	20,000		91	1,807,543
三重県	13	19,304		12	4,407		0	0		16	11,545		8	5,633		1	1,120		50	42,009
合 計	22	63,463		15	30,418		3	3,471		39	77,013		59	1,654,067		3	21,120		141	1,849,552
募集期間	H28.4.15～R3.3.31			H30.7.10～受付中			R1.9.2～R2.8.31			R1.9.17～R3.3.31			R2.7.8～現在2県受付中			R3.2.24～受付中				

「赤い羽根 子どもと家族の緊急支援 全国キャンペーン」 助成団体一覧

No.	種 別	団 体 名	助成額 (円)	事 業 内 容
1	子ども食堂	つどい子ども食堂 (明和町)	100,000	子どもがいる世帯への弁当配付
2		「さろんde志氏我野」 運営委員会 (四日市市)	200,000	子どもがいる生活困窮世帯等への食糧配付
3		特定非営利法人 三重はぐくみサポート (四日市市)	150,000	ひとり親世帯への弁当配付、フードパントリー
4		わくわくフレンズ (桑名市)	150,000	子どもがいる世帯を対象に子ども食堂、フードパントリーの実施
5	放課後児童クラブ	NPO法人 ゆめみらい (松阪市)	150,000	新型コロナウイルス感染防止対策のための、消毒液等の購入
6		川越北学童保育所 (川越町)	150,000	新型コロナウイルス感染防止対策のための、空気清浄機購入
7	放課後等 デイサービス	一般社団法人 風 (亀山市)	100,000	オンライン学習用のパソコン購入
助成団体 7 団体		助成額合計	1,000,000	

「つながりをたやさない社会づくり ～あなたは一人じゃない～」活動助成 助成団体一覧

1 次 募 集	No.	種 別	団 体 名	助成額 (円)	事 業 内 容
	1	児童養護施設	社会福祉法人 みどり自由学園 (津市)	300,000	感染防止対策のための次亜塩素酸水対応の加湿器とサーキュレーターの購入
	2	放課後児童クラブ	橿形地区放課後児童 クラブ くしがた会 (津市)	300,000	子どもたちが安心・安全に過ごすための消毒液やマスク等の衛生用品の購入
	3		大三放課後児童クラブ W A I W A I クラブ (津市)	300,000	加湿機能付空気清浄機の配備、ハンドソープや除菌ペーパータオルの購入
	4		特定非営利活動法人 どんぐりの会 (津市)	300,000	英語教室やプログラミング教室の開催。
	5		学童クラブちくさ (菰野町)	137,280	緊急連絡用パソコンの購入
	6		特定非営利活動法人 幸せボロリ (津市)	300,000	衛生用品、密集回避のための机や一人で遊べる玩具の購入
	7	自主防災組織	野辺自主防災隊 (鈴鹿市)	300,000	発電機や防寒対策のための毛布の購入
	8		岸岡町自治会 (鈴鹿市)	297,000	避難所に隣接する神社拝殿のための毛布の購入
	9		西玉垣町自主防災隊 (鈴鹿市)	211,200	3 密の回避のための段ボール製のベッド間仕切りの購入
	10		国分町自治会 (鈴鹿市)	258,400	避難所となる公民館が停電した場合に備えるための自家発電装置の購入
	11		山本町神野自治会 (鈴鹿市)	172,700	新型コロナウイルス感染症の対策として停電時の換気にも利用する発電機の購入
	12		徳田町自治会 (鈴鹿市)	190,898	避難所での感染症防備対策のための非接触式体温計、飛沫飛散防止パネル、加湿器の購入
	13		中須町坂東自治会 (伊勢市)	300,000	避難者の三密を避けるためのパーティションの購入
	14	その他	集いの場・みやがわ (伊勢市)	295,398	感染症対策のためのサーマルカメラ、アルコール噴霧器の購入
	小計			3,662,876	
2 次 募 集	1	子ども食堂	特定非営利活動法人 わくわくフレンズ (桑名市)	300,000	貸出用玩具の購入、フードバンクの実施。
	2	放課後児童クラブ	柘植放課後児童クラブ スマイル・キッズ (伊賀市)	209,000	新型コロナウイルス対策のための加湿機能付空気清浄機の購入
	3		亀山市加太放課後児童クラブ どんぐりの家 (亀山市)	161,910	三密対策として外で遊ぶための一輪車の購入
	4		神戸地区放課後児童クラブ みどりっ子 (津市)	141,240	飛沫防止のための卓上シールドの購入
	5		鈴西小学校区 放課後児童クラブ しいの実 (鈴鹿市)	300,000	外で遊ぶためのブランコの設置
	6	自主防災組織	弓削町自治会自主防災隊 (鈴鹿市)	300,000	避難所での感染症防備対策のための非接触式体温計、飛沫飛散防止パネル、加湿器の購入
	7	その他	特定非営利活動法人 H A - H A - H A (津市)	300,000	オンライン面談のための貸出用タブレットの整備
	小計			1,712,150	
助成団体 21 団体		助成額合計	5,375,026		

三重県共同募金会新聞掲載記事

令和2年4月 ～ 令和3年3月

セントヨゼフ女子学園高1年・猪俣さんの作品

本年度のバッジデザインに選ばれた猪俣さんの作品



県共同募金会

赤い羽根共同募金の 啓発バッジデザイン

県共同募金会（本部・津市桜橋）は一日、十月に始まる赤い羽根共同募金の活動で使う、啓発バッジのデザインを発表した。

同会は募金運動を盛り上げようと、二〇一八年度からバッジデザインの一般公募を始めた。本年度は、四月～五月の募集期間に、一百六十六点の応募があった。

審査の結果、セントヨゼフ女子学園高校一年猪俣愛美さんの作品が選ばれた。ハートと羽を組み合わせた、心温まるデザインが評価されたという。

猪俣さんの作品を含む入選作品を紹介するポスターは、本部のある県社会福祉会館の一階で十日まで展示している。作品は公式サイトでも見ることができる。

同会事務局の森拓真さん（三）は「新型コロナウイルスの影響で応募があるか心配だったが、二百を超える応募があり、ありがたかった。若い世代にも募金運動を知ってもらおうきっかけになれば」と話した。（上井啓太郎）

2020.4.8(水)

飲食店「味ふく」が参加

赤い羽根募金プロジェクト

県共同募金会
 は7日、募金に
 つながる商品を
 販売する「赤い羽根募
 金百貨店プロジェクト」に参加する名張市

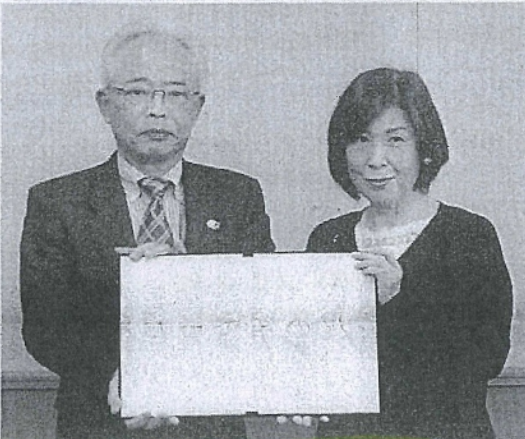
夏見の飲食店を運営す
 る「味ふく」と覚書を
 取り交わした。県内で
 はこれまで8市88企業
 が参加しており、市内
 では5企業目。

味ふくは同名の店を
 経営する傍ら、市の観
 光大使でもあるシンガ
 ポール・ソングライター、
 法正さんやアマチュア
 のアーティストを支援
 するため、所有する倉
 庫でコンサートを開催
 している。今回のプロ
 ジェクトではこのコン
 サート参加者1人につ
 き200円を寄付する

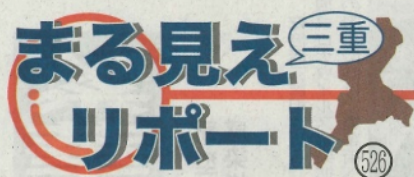
という。

この日、市総合福祉
 センターふれあいであ
 った調印式で、県共
 同募金会市共同募金委
 員会の古谷久人会長は
 「寄付金は市内の学童
 保育や子育て支援サ
 クルの活動に使わせて
 もらう」などあいさ
 つ。味ふくの福田弥生
 取締役(61)は「微力で
 はあるが貢献できるこ
 とをうれしく思う。子
 育て支援をもっともっ
 と推進していただきた
 い」と話していた。

【衛藤達生】



赤い羽根募金百貨店プロジェクトに関する覚書を取
 り交わす「味ふく」の福田弥生取締役(右)と古谷
 久人・市共同募金委員会会長(左)名張市丸之内の市総
 合福祉センターふれあい



鈴鹿おもいやりプロジェクト

地域の福祉課題解決に向け鈴鹿市社会福祉協議会（亀井秀樹会長）が、赤い羽根共同募金の仕組みを活用して取り組む「鈴鹿おもいやりプロジェクト」が今年度二年目を迎えた。担当の企画総務課総務管理グループ横井文香さん（30）は、企画企業も増え、少しずつ浸透している実感はある。地域の人の福祉をもっと身近に捉えてもらうきっかけに「なりたい」と意気込みを語る。

（蔵城洋子）

同プロジェクトは、県共に実施している「三重の赤い羽根募金」に合わせた十一月十二月を中心、企業によって違う。同募金会が県内全域を対象に、企業によって違う。

地域福祉に貢献3年目

18社参画、商品購入で募金

「クト」の鈴鹿市版。消費者が集まった募金は、市では「各地域での拠点づくりの活動」に活用されている。購入者は間接的に地域の福祉貢献に携わり、企業は社会貢献へのPRを図り、同協議会は財源の強化により、地域福祉活動の推進につなげることができる。横井さんは「地域のために何かしたいけれど、どうしたらいいかわからない人、募金の金額割合はそれぞれ、商品を購入すること」が、企業によって違う。同募金会が県内全域を対象に、企業によって違う。

活用している。

が参画する。

購入者は間接的に地域の福祉貢献に携わり、企業は社会貢献へのPRを図り、同協議会は財源の強化により、地域福祉活動の推進につなげることができる。横井さんは「地域のために何かしたいけれど、どうしたらいいかわからない人、募金の金額割合はそれぞれ、商品を購入すること」が、企業によって違う。同募金会が県内全域を対象に、企業によって違う。

集計段階で確定していないが、増加しているのは間違いないという。横井さんは「目標金額は特に設けていない。賛同企業が増えるのはいずれしか、募金額の実績を上げるだけが目的ではない。市民への周知の意味も大きい。企業も購入者も無理のない範囲で参加して、地道に活動を継続することの重要性を説く。一年目から参画する洋菓子店ミルック同市寺家七丁目11の対象商品はソフトクリームで、対象期間は六月十一日。中野強社長（50）は「何か社会に役立てることができればいい」と参加を決めた。地域全体で支えたいという取り組みだと思ふ。新年度が始まり、横井さんは「後は購入意欲につながるような手作りポップなどのPR、若い人たちの周知方法としてSNSや会員制交流サイトの活用を検討している」と話していた。



3年目を迎えた「鈴鹿おもいやりプロジェクト」をPRする横井さん（左）と鈴鹿市神戸地子町の市社会福祉協議会。

た。



覚書を交わす上田会長（右）と
松井会長（伊賀市平田で）

大山田農林業公社
共同募金会と覚書
売り上げの一部寄付
赤い羽根共同募金と地元
企業が協力して寄付金を
集める「赤い羽根募金百貨
店プロジェクト」に、伊賀
市平田の大山田農林業公
社が参加することになっ
た。同公社は二十八日、運
動を推進する県共同募金会
（津市）と覚書を交わし
た。
プロジェクトは、企業が

販売する寄付つき商品の収
益の一部を、地域の社会福
祉活動の財源に充てるも
の。住民は対象商品を購入
することで、地域に貢献す
ることができる。
同公社では、ぼんせんべ
い「忍×ボン」の売り上げ
の3%が寄付され、ふれあ
い・いきいきサロンや地域
食堂などの運営に活用され
る。

調印式には、県共同募金
会伊賀市共同募金委員会の
松井謙二会長（右）と、大山
田農林業公社の上田賢博会
長（左）が出席。上田会長は
「忍×ボンは、地元の食材
を使った懐かしいおやつ。
頑張って売って、募金に協

力していければ」と話し
た。

（新居真由香）

「赤い羽根百貨店」
20年度10万円寄付
県共同募金会に
「三重の赤い羽根募金百
貨店プロジェクト」の寄付
金贈呈式が九日、津市の県
社会福祉会館であり、二〇



中川会長（左）に目録を手渡す企業の代表（津市内で）

二〇年度の寄付金約二十
万円が県共同募金会に贈ら
れた。
このプロジェクトは企業
が百貨店のように集い、消
費者は企業の利用で募金に
なり、企業は売り上げの一
部を寄付し、町を良くする
仕組み。今月一日時点で百
十六社が参加している。

式では十二社の代表が、
一人ずつ県共同募金会の中
川千恵子会長に目録を手渡
した。中川会長は「新型コ
ロナウイルスの影響で寄付
が減る中、ありがたい」と
感謝した。寄付金は新年度
から子育てや居場所づくり
などの活動に生かされる。

出席企業を代表してあい
さつした三重タイハツ販売
の山本泰総経理課長は「良
いまちづくりへの思いはど
の企業も共通。これからも
貢献したい」と話してい
た。（河北直行）

寄付金、計116万円贈呈

津 二重の赤い羽根募金

【津】県共同募金会の
「三重の赤い羽根募金百
貨店プロジェクト」の本年度
の寄付金合同贈呈式が九
日、津市桜橋の県社会福祉
会館であり、七十社七十二
の協力企業から計百十六万
四千六百十五円が寄付され
た。寄付金は令和三年の名
市の事業に活用される。

同プロジェクトは平成三
十年四月に新たな募金方法
として開始。参加企業が寄
付付き商品や販売し子育て
支援など各市町が設定した
共同募金事業の財源とする
もので、現在八十百十八企
業が参加している。

式には伊勢市、松阪市、
津市などの協力企業の代表
らが出席し県共募の中川千

恵子会長に一月末までの寄
付分の目録を贈った。

三重タイハツ販売は同社
伊勢小俣店の車検一台に付
き百円を寄付。同社の山本
泰総経理課長（みづは）は「CSR
活動でこの取り組みを知
った。（各企業）いろい
ろな経緯があるが皆で街づく
りをしたい思いは同じ。参
加企業が増えるよう頑張
りましよう」と呼びかけた。

中川会長は本年度はコロ
ナ禍で例年の募金活動がで
きず共同募金会への寄付が
昨年より約一千万円少ない
現状に触れ「その中で（同
プロジェクトへの協力）は
昨年より三十二企業が増え
大変ありがたい資源にな
る」と謝辞した。



「三重の赤い羽根募金百貨店プロジェクト」協力企業の代表らと中川会長（前列中央）＝津市桜橋二丁目県社会福祉会館＝

赤い羽根募金呼び掛け

感染防止で街頭啓発縮小

【津】令和二年度の「赤い羽根共同募金」が一日、全国一斉に始まった。津市の近鉄津新町駅前では初日に合わせた街頭啓発があり、中川千恵子県共募会長（左）ら約三十人が協力を呼び掛けた。

毎年活動初日に街頭啓発



赤い羽根共同募金への協力を呼び掛ける中川会長（左から2人目）ら＝近鉄津新町駅前で

をしているが今年は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため参加人数は例年の呼びかけにとどめるなど配慮した。

慮した。

中川会長は大橋範秀県子ども・福祉部長、國分靖久市健康福祉部長らと共に募金箱を置いた机の前に「共同募金にご協力を」と呼び掛けた。

駅利用者らが足を止めて募金し、赤い羽根を受け取った。朝の通勤・通学時間帯の約三十分で六千七百四十円が寄せられた。

同募金は今年七十四回目。県内の募金額は平成九年の約四億二千八百万円をピークに減少し続けており昨年度の実績は約二億九千五百二十万円。本年度の目標額は二億九千七百五十五万円。令和三年三月三十一日まで展開し地域福祉や災害時の活動支援に活用される。

中川会長は「コロナの状況下で募金活動は難しくなっている。募金ができる自動販売機などもあるので個人のご寄付を頂けるとありがたい」と話した。

令和2年10月16日（金） 三重タイムズ掲載
津新町駅前 街頭募金

「赤い羽根共同募金運動」始まる
津新町駅前で街頭呼びかけ

令和2年度赤い羽根共同募金運動が始まった
1日（木）早朝、近鉄津新町駅前
活動が行われた。社会福祉法人三重県共同募金会（中川千恵子会長）主催。

募金に寄せられた善意のお金は、活動資源として助成を希望する県内福祉事業者に対し、毎年4月に配分。「自分の町」の福祉に役立てられる。

この日は、県・市の社会福祉協議会役員はじめ、共同募金会、県・市の健康福祉部職員ら奉仕者約50人が参加。午前7時50分から半時間、駅利用者に共同募金への協力を呼びかけた。





三重県社会福祉協議会
と三重県共同募金会は10
月23日（金）、事務所を
置く津市桜橋の県社会福
祉会館で「第69回三重県
社会福祉大会」を開催。
コロナ禍のため規模を縮小
し、受賞者代表のみの出席
とした。希望者には大会
の様相をライブ配信した。
式典では、同協議会の

第69回三重県社会福祉大会 社会福祉功労者らを表彰

井村正勝会長から、社会福祉の増進に貢献した「民生委員・児童委員功労者」47人と「社会福祉法人・福祉施設功労者」43人、「社会福祉協議会、民間団体功労者」17人に対し表彰状と感謝状、「社会福祉協助力者」1人に感謝状が贈られた。また、同共同募金会の中川千恵子会長から、「共同募金運動奉仕功労者」3人と「共同募金運動優良地区・団体」54団体、「共同募金運動篤志寄付者・団体」14人・21団体に対し表彰状と感謝状、「共同募金運動特別協力功労者」12団体に感謝状が贈られた。中川会長から、「三重の赤い羽根共同募金バッジデザイン表彰」についても発表があった。

**8部門の功労者ら
125人と87団体表彰**
津で県社会福祉大会

長年、地域の社会福祉活動に取り組んだ人を表彰する県社会福祉大会が二十三日、津市の県社会福祉会館であり、百二十五人と八十七団体表彰を受けた。

県内の民生委員や福祉団体、共同募金運動の推進者など、八部門で表彰。赤い

羽根共同募金のバッジデザインの入賞者も表彰された。

民生委員・児童委員功労者部門の表彰者代表として賞状を受け取った志摩市の竹内治さん（左）は、十年以上、一人暮らしの高齢者への配食サービスに取り組む、「この表彰をモチベーションにして、今後もやる限り続けたい」と話した。

表彰後には愛知県立大看護学部の水宣明教授が、新型コロナウイルス感染の仕組みや対策をテーマに講演した。
（須江政仁）

表彰を受ける竹内さん（左）＝津市安富2の県社会福祉会館で

令和2年11月28日（土） 中日新聞朝刊掲載
清泉愛育園 贈呈式

募金「頑張って集めました」

清泉愛育園で年長児ら贈呈式



津市新町の保育園「清泉愛育園」で二十七日、赤い羽根共同募金の贈呈式があり、年長児二十二人が県共同募金会に一万五千円ほどを贈った。

園では毎年十月一日からの同募金の期間中、近鉄津新町駅前で街頭募金に参加してきた。今年は新型コロナウイルス感染症防止のため街頭活動は見合わせ、十月上旬、年長児が交代で園の玄関に立ち、登園する際の

保護者や職員に寄付を呼び掛けた。

贈呈式には募金会の中川千恵子会長らが来園し、園児らは飛沫防止のため小声で「頑張って集めました」と声を合わせて募金箱を手渡した。中川会長は「食事できない子もいるので、大事に使います」とお礼を述べた。倉田春香さん（六）は「（募金は）楽しかった」と話していた。

（河北直行）

中川会長室に募金を手渡す年長児
＝津市新町の清泉愛育園で

園児「頑張って集めた」

津・清泉愛育園で募金贈呈式

【津】津市新町の私立清泉愛育園（安藤智子園長）で二十七日、赤い羽根共同募金の寄付金贈呈式があり、園児が呼び掛け集めた募金一万五千円を県共同募金会に贈った。

同園は数年前から十月一日の募金開始日の街頭啓発に参加している。今年はコ

ロナ禍で見合わせたため園内で実施しようと約一週間登降園時に年長児が交代で保護者らに呼び掛けた。

園児は「頑張って集めました」と声をそろえ、同会の中川千恵子会長（も）に募金箱を手渡した。中川会長

は「皆さんと同じぐらいの子どもで食事ができず困っている人がたくさんいる。大切に使います」とお礼を述べた。

森杏ちゃん（六）は「箱にお金を入れてもらった時はうれしかった。困っている人のために大切に使ってほしい」と話した。

安藤園長（六）は「募金の呼び掛けは）子どもたちにとって憧れの活動として定着している。優しい心がいろんな方向に育ってほしい」と述べた。

中川会長（左端）に募金箱を手渡す園児ら
 〓津市新町の清泉愛育園で



令和2年12月5日（土） 中日新聞朝刊掲載
生活協同組合コープみえ 贈呈式

コープみえ 326万2520円寄付 県共同募金会に
生活協同組合の「コープみえ」が四日、赤い羽根共同募金として、県共同募金会へ三百二十六万二千五百

二十円を贈った。
コープみえの組合員は約二十万人。例年は店舗に募金箱を置いて集めてきたが、今年は新型コロナウイルス

中川会長（左）に目録を手渡す大野副理事長（右）津市桜橋の県社会福祉会館で

ルス感染対策で、配達注文用紙に募金の欄を設ける形式に変えたという。また、今年春から配達サービスの一人当たりの注文が増え、売り上げが前年に比べて15%ほど伸びたため、コープ本体からも寄付した。同日、津市の県社会福祉会館で贈呈式があり、コープみえの大野智香子副理事長が「安心して買い物に出掛けられない中、配達需要が増えた。その分コロナで困っている方のため活用し

てほしい」と話し、県共同募金会の中川千恵子会長らに目録を手渡した。

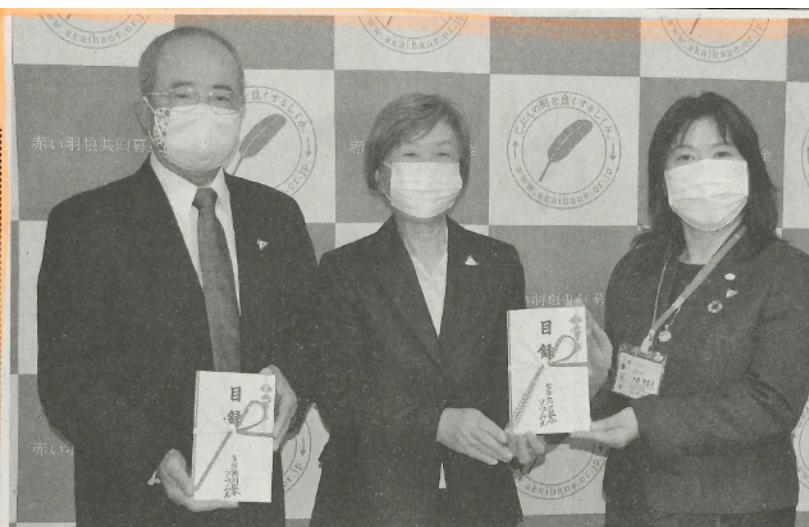
中川会長は「長い間続くコロナで、いろいろな活動が減少し苦労している。貴重な寄付を頂けて感謝している」と話した。募金は、子育て支援事業やボランティア活動の補助に使われる。（上井啓太郎）

コロナ需要の収益、福祉に

赤い羽根共同募金に寄付

津コープみえが326万円

【津】生活協同組合コープみえ（津市羽所町、鈴木稔 共同募金に三百二十六万二



大野副理事長（右端）から目録を受け取る中川会長（中）、
小黒会長（左端）＝津市桜橋の県社会福祉会館で

千五百二十円を寄付した。二十九市町すべてに配布され地域福祉に活用される。同組合は県内各地で共同購入を実施し約十万人の会員がいる。コロナ禍の外出自粛で今年三―七月の新規会員の増加率が例年の約一・五倍に増え一会員当たり

の注文金額も15―20%増えたことから全市町に一律十萬円の寄付が実現。商品発注書を通じて会員に募った募金三十六万二千五百二十円と合わせた。津市桜橋の県社会福祉会館で贈呈式があり同組合の大野智香子副理事長（五〇）、県共同募金会の中川千恵子会長（七〇）、津市共同募金委員会の小黒敏克会長（七〇）らが出席した。

大野副理事長は「コロナ禍で需要が伸びたのは積み重ねてきた支え合いの取り組みが理解されたと感じる。コロナ禍で困っている方々のために活用していただきたい」と目録を手渡した。

中川会長は「今年は多くの募金活動が中止になり苦労している。その中で貴重な利益を頂き本当にありがたい」と謝辞。小黒会長は「子育て世帯の交流や子の発達に不安のある親の居場所づくりなど子育て支援事業に充てたい」と述べた。

（川村裕子）

